

誰もが快適にいきいきと暮らすことができる 地域共生社会の実現に向けて

武井雅昭区長は、2月13日(水)に開会された平成31年第1回港区議会定例会の本会議で、区政運営について所信を述べました。
※口述筆記ではありませんので、表現その他に若干の差異があることがあります。

武井雅昭区長が 所信を表明

「平成」も残すところ、2カ月余りとなりました。5月には新しい元号となります。

平成の時代は、特別区の自治権拡充が大きく進展しました。

平成12年4月には、都区制度改革が実現し、特別区は、長年の悲願であった基礎自治体として、新たなスタートを切りました。これは、特別区と東京都が、区民、区議会と共に自治権の拡充を国に訴えてきた結果です。清掃事業をはじめとした区民に身近な事務が、東京都から特別区へ移管されたことにより、区が、多くの行政サービスを直接提供できるようになりました。こうした自治権拡充の流れと歩調を合わせるように、港区の人口増加の流れが加速しました。

また、都心・港区は、歴史が息づくまち、最先端で洗練されたまちが集積した、多彩で個性豊かな魅力ある都市であり、地域それぞれが抱える課題はさまざまです。

私は、区の権限が拡大され、人口も増加していく港区にあって、まちの課題を区と区民が協働して解決する、都心にふさわしい地域自治を実現するため、平成18年4月に「区役所・支所改革」を実行しました。

総合支所を中心とした区民本位の区政運営を進める中で、区政における「参画と協働」が進展し、総合支所は、区民に身近な行政サービスの拠点として、区民、町会・自治会、商店会等との絆を強めています。

まさに「平成」の時代は、区民と共に「参画と協働」を通じて、地域の課題は地域で解決す

る、地方自治本来の姿を追求してきた時代と言っても過言ではありません。

昨年12月2日に、港区で初めてとなる「MINATOシティハーフマラソン2018」を開催しました。本大会は、区政の各分野で協力いただいている皆さんによる、港区マラソン実行委員会をはじめ、警察署・消防署などの関係行政機関の協力、200社を超える企業の協賛により、実現できたものです。

大会当日は、1000人を超えるボランティアの皆さんに、早朝から大会を盛り上げていただきました。

区内の中学校の生徒は、ボランティアとして、その役割を十二分に果たしてくれました。

福島県いわき市から招待した子どもたちや、区内小学校の児童には、太鼓の演奏でランナーを応援してもらいました。

「平成」の最後に、行政、区民、民間、全国各地の皆さんの力が一つになり、躍動感と新たなつながりを生み出しました。この経験を今後の区政運営に生かしてまいります。

現在、港区の人口は26万人に迫り、今後もあらゆる世代で増加し、区政80周年を迎える8年後には、30万人に達する見込みです。

今後、人口の増加による子ども、高齢者、障害者などの施設需要を的確に見込み、財政負担を考慮しながら、計画的な施設整備を推進していく必要があります。

本年4月に着手する新しい港区基本計画の策定にあたっては、「参画と協働」の仕組みである、みなとタウンフォーラムや、各地区総合支



所における区民参画組織において、港区の将来の姿を区民の皆さんと共に展望し、語り合い、丁寧な議論を重ね、地域社会の発展につながる万全な計画を練り上げてまいります。

私は、「参画と協働」を区政運営の柱に据え、今日まで地域の皆さんと共に区政の課題解決にあたってまいりました。今後も、区政を取り巻く社会情勢の変化に即応した「参画と協働」を一層推進し、誰もが快適にいきいきと暮らすことができる地域共生社会の実現に向け、全力で区政運営に取り組んでまいります。

ここで、その実現に向けた取組について、3つのテーマに沿って、順次申し上げます。

I 子どもたちを健やかに育むまちを実現するための取組

現在、南青山五丁目において、子ども家庭支援センター、児童相談所、母子生活支援施設の3つの機能を兼ね備えた施設として「(仮称)港区子ども家庭総合支援センター」の

整備を進めています。
児童虐待や非行をはじめ、あらゆる子どもの問題に対して、保護者と地域が一体となって子どもの命と人権を守り、健やかな成長を育んでい

く環境を整備することは、地域に最も身近な基礎自治体である区の責務です。

現在、児童相談所を設置している東京都や政令指定都市に、施設の運営を担う専門職員を派遣するなど、2年後の施設開設に向け、人材育成にも取り組んでいます。

今後も子どもが増加する港区において、すべての家庭がいきいきと子育てを楽しむことができるよう、子

育てを応援するとともに、区が主体的に、妊娠期から子育て期、思春期、自立までを一貫して切れ目なく総合的に支援してまいります。

来年1月に、区として初めて、医療的ケアが必要な子どもや、これまでの保育園では対応が困難な障害がある子どもの受入れが可能な「港区立元麻布保育園」を元麻布二丁目に開設します。

(2ページへつづく)

来年4月には、障害児や、発達に支援が必要な子どもが、日常生活に求められる知識や、技能を習得し、集団生活へ適応できるよう支援するため、南麻布四丁目の複合施設内に定員82人の「港区立児童発達支援センター」を設置し、総合的な相談体制を整備してまいります。

また、区立幼稚園、小・中学校において、医療的ケアが必要な子どもが、安心して健やかに学校生活を送ることができるよう、看護師を配置するほか、必要に応じて学校生活を支援する介助員、学習をサポートする講師を配置するなど、医療的ケア児の支援体制を強化します。

待機児童ゼロの実現に向け、平成29年4月に、保育定員を1000人拡大することを目標に掲げ、区立認可保育園や、港区保育室の整備、私立認可保育園の誘致など、様々な緊急対策に取り組んでいます。

昨年9月に新橋保育室、11月に白金三丁目保育室、12月に三光保育室を開設しました。本年4月には、港区立港南緑水公園内に私立認可保育園を開設するとともに、保育園の3歳以上の空きクラスを活用して、特

に待機児童数が多い1歳児の定員を拡大します。

こうした取組により、本年4月の保育定員は、平成29年4月と比較して、1168人拡大し、総定員は8447人となります。引き続き、更なる保育定員の拡大に取り組んでまいります。

児童・生徒の増加と学校施設の老朽化に対応するため、「(仮称)芝浦第二小学校」の新設や、「赤坂中学校」、「赤羽小学校」の改築を進めるとともに、小学校の校舎の教室数拡大に向けて工事を計画的に進めてまいります。

本年4月に、「麻布幼稚園」に増築している園舎の供用を開始し、定員を現在の85人から170人に拡大します。また、子どもたちの快適な教育環境を確保するため、区立小学校の体育館への冷暖房設備の整備を推進します。

増加する学童クラブの需要に、迅速かつ的確に対応するため、既存の学童クラブの定員拡大や、民間ビルを活用した学童クラブの積極的な開設を推進しています。

今後も、子どもたちの安全・安心

な放課後の居場所を確保するため、施設を計画的に整備し、学童クラブを必要とする児童の受入れを行ってまいります。

子どもの未来を応援する施策として、学習支援事業の充実や、相談体制の整備に取り組むとともに、子どもの食事と交流の場の体制整備を進めています。

本年4月から、子ども食堂運営団体をはじめ、町会・自治会、企業などと共に、食事の提供を通じて、子どもとその保護者を孤立から守る取組を推進します。

こうした取組を多くの人々に応援していただくため、本年1月から、港区版ふるさと納税制度の寄付先に、「すべての子どもに居場所と学びの環境を整える」ための事業を追加しました。

生まれ育った環境によって、子どもたちの将来が左右されることがないように、今後も、子どもの未来を地域が一体となって応援し、支え合う仕組みを充実してまいります。

国は、本年10月から、幼児教育を無償化することとしています。幼稚園、保育園、認定こども園を利用す

る全世帯の3歳児から5歳児までの保育料と、2歳児までの住民税非課税世帯の保育料が、原則、無償化されます。

区は、迅速な情報収集に努め、保護者の皆さんに丁寧な情報提供を行うとともに、幼児教育無償化の実施による区内の保育園や、幼稚園の需要の変化をいち早く把握し、適切に対応してまいります。

本年4月から、「学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)」を赤坂地区と台場地区に導入します。学校運営に対して、地域の声を積極的に反映し、地域と学校が一体となって特色ある学校づくりを推進してまいります。

来年4月には、「港区立みなと科学館」を虎ノ門三丁目に開設します。プラネタリウムをはじめ、参加・体験型の展示など、子どもから大人まで、楽しみながら科学を学ぶ拠点となるよう準備を進めてまいります。

以上の取組により、子どもたちを健やかに育むまちを実現してまいります。

Ⅱ 健康で心豊かにいきいきと暮らせるまちを実現するための取組

高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らすことができるよう、医療機関等と連携し、在宅療養者等を支援する、地域包括ケアシステムを推進しています。

認知症などによって、財産管理や、日常生活に支障がある人には、成年後見制度の利用を促進するため、本年4月から、区が主体となり、権利擁護支援の関係団体等とのネットワークづくりを計画的に進めます。

また、本年4月から、住み替えが必要で、住まいに困窮している高齢者を対象にした民間賃貸住宅への入居支援を充実します。

来年度には、高輪三丁目、定員29人の「小規模多機能型居宅介護施設」と、定員27人の「認知症高齢者グループホーム」の整備に着手します。さらに、来年3月に、民設民営による100床の「特別養護老人ホーム」を南麻布四丁目に開設します。

個々の障害の特性に応じた、手話をはじめとする多様な意思疎通の手段の充実を図るため、昨年12月、障害者差別解消支援地域協議会に専門

部会を設置し、新たな条例の制定に向け、具体的な検討を開始しました。障害に対する差別解消に向けた区の責務や、区民、事業者の役割などについて早急に検討を進め、区議会への年内の条例案提出をめざしてまいります。

施設入所や、長期入院をしている障害者の地域生活への移行を促進するため、本年4月から、高輪一丁目の「精神障害者地域活動支援センター(あいはーと・みなと)」の建替えに合わせ、定員10人の「知的障害者グループホーム」を整備してまいります。

来年3月には、身体障害と知的障害が重複した重度の障害がある方の入所施設として、40床の「障害者支援ホーム南麻布」を南麻布四丁目に開設します。

30歳代から50歳代を中心とした「働き盛り世代」の生活習慣病の予防・改善や、がん対策に取り組んでいます。区民のおよそ3人に1人が「がん」で死亡しており、死亡原因の第1位となっています。

「がん」の対策には、早期発見と早

期治療が有効であることから、区は、がん検診の受診を勧奨するとともに、検診の結果、精密検査が必要となった方のその後の受診状況の把握に努めています。

来年度は、精密検査の未受診者に対する受診勧奨の機会を捉え、アンケートを実施し、その結果を今後のがん対策の取組に生かしてまいります。

多くの外国人との意思疎通を図るため、区は、多言語対応や、日本語の習得機会を提供するとともに、「やさしい日本語」を用いて、外国人に対する防災訓練や、地域のイベントへの参加を促してまいりました。

来年度から、職員向けに、やさしい日本語を活用した、公文書作成を支援するシステムを整備し、外国人への情報伝達の更なる充実を図ります。

本年4月には、「出入国管理及び難民認定法」の改正により、新たな在留資格が追加されることから、港区の外国人人口も増加することが想定されます。

区がこれまで進めてきた「多文化共生社会」の実現に向け、多言語での情報提供などの取組を一層推進してまいります。

優れた文化芸術は、人生を豊かにし、心のやすらぎと多様性を育み、平和にも寄与するものと考えていま



す。区は、劇場や、ホール、美術館、博物館など、多彩な文化資源に恵まれている地域特性を生かし、文化芸術団体や、大使館、企業と連携して、子どもから高齢者まで、誰もが身近に文化芸術に親しむことができる取組を推進しています。

本年5月に開催予定の東京を代表する文化の祭典「六本木アートナイト」の中で、障害者や、子ども、外国人に配慮した取組を積極的に取り入れ、港区ならではの文化プログラムを展開してまいります。

区で初めての文化芸術の専門施設として、浜松町二丁目に整備を予定している「(仮称)港区文化芸術ホール」については、7年後の開設をめざし、準備を進めてまいります。

以上の取組により、健康で心豊かにいきいきと暮らせるまちを実現してまいります。

また、来年度から、在宅人工呼吸器使用者が、災害による停電時に、自宅で機器を作動できるよう、自家発電装置の給付を開始します。

避難所での夏の酷暑対策のため、冷風機や扇風機を配備するとともに、避難者の連絡手段の確保のため、スマートフォン対応の充電器を配備し、避難所機能を強化してまいります。

犯罪等のない安全なまちづくりを推進するため、区は、地域や、警察署・消防署など関係機関の皆さんと共に、防犯パトロール、生活安全キャンペーンを実施しています。

Ⅲ 安全・安心に過ごせる快適でにぎわいあるまちを実現するための取組

平成18年6月3日に、区民向け住宅シティハイツ竹芝のエレベーター事故によって、当時高校2年生の尊い命が失われました。

区は、昨年3月に、命の重さと尊さ、安全確保の大切さを胸に刻み、この事故を決して風化させないよう、事故が発生した6月3日を「港区安全の日」と決めました。

「港区安全の日」が、多くの区民や

区職員にとって、施設の安全を考える機会となるよう、講演会や研修を充実させ、安全に対する区の姿勢が揺るぎないものであることを、区内内外に発信し続けてまいります。

昨年は、6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、そして、9月には、震度7を記録し、大規模な停電を招いた北海道胆振東部地震と、全国各地で大きな災害が発生しまし

た。大阪府北部地震では、小学校のブロック塀が倒壊し、登校中の小学生の尊い命が失われました。このことを受け、区は、緊急対策として、すべての区有施設の塀の点検を行い、安全性が懸念される塀やフェンスを撤去、改修しました。民有地に設置されたブロック塀等の除去とそれに伴う新設についても、昨年11月から、新たな助成事業を開始しました。

災害時に、支援を必要とする人々が迅速に避難できるよう、地域の皆さんと緊密に連携し、災害時の避難行動の支援体制を充実させてまいり

まちの美観を損ね、治安の悪化を招きかねない落書きをなくすため、消去事業者の派遣規模を拡大するとともに、新たに落書き防止のための防犯カメラの設置に関する支援を本年4月から開始します。

また、港区の繁華街から客引き行為をなくすため、新たに、警察官OBを非常勤職員に任用するとともに、六本木地区において、早朝の巡回指導を実施するなど、区内のパトロール体制を強化し、誰もが安心して過ごすことができるまちを実現します。

現在、区は、屋外の受動喫煙防止対策のため、「みなとタバコルール」を定め、指定喫煙場所の整備や巡回指導を実施しています。

屋外の受動喫煙の防止には、路上喫煙者の多くを占める在勤者への対策が効果的です。路上喫煙をしないよう、社員に周知啓発する事業者の増加に向け、みなとタバコルール宣言登録事業を推進してまいります。

来年4月に、「東京都受動喫煙防止条例」の全面施行により、屋内における受動喫煙の規制が強化されます。これまで以上に屋外での喫煙が増える可能性があるため、区は、本年10月から、駅や飲食店周辺の巡回指導を強化します。

区は、昨年3月に、「港区シティプロモーションシンボルマーク」を制定し、港区観光大使をはじめ、多様な主体との協働を推進しています。さらに、VR技術を活用した港区ワールドプロモーション映像の制作など、一般社団法人港区観光協会と

連携しながら、港区の魅力を国の内外に向け、発信するための取組を積極的に進めています。

現在、国においては、新たな経済活動の一つとして、外国人観光客を中心に、夜間の消費活動を喚起する「ナイトタイムエコノミー」の推進について、検討が行われています。

区は、夜のまちににぎわいをもたらす観光振興と安全・安心の両立を図りながら、地域経済の活性化にもつながる、港区ならではの「ナイトタイムエコノミー」に取り組んでまいります。

東京、ひいては日本をけん引する港区の街並みは、時代の流れとともに、先駆的で魅力的なまちに変貌し続けています。

新橋・虎ノ門地区では、環状第2号線の開通を契機として、沿道の街並みの形成が進んでいます。「東京メトロ虎ノ門ヒルズ駅」の整備や、晴海と虎ノ門を結ぶバス高速輸送システム(BRT)の導入が決定するなど、まちを取り巻く環境が大きく変化するとともに、地域ではまちづくりの機運が高まっています。区は、地域の皆さんの意向を反映した「新橋・虎ノ門地区まちづくりガイドライン」を本年7月に策定し、まちの魅力が更に高まるよう、地域の個性を生かしたまちづくりを計画的に誘導してまいります。

また、来年の春に暫定開業を予定している「JR高輪ゲートウェイ駅」周辺では、新たなまちの整備が進んでいます。駅周辺のまちづくりが円滑に進むよう、昨年12月に、私を本

部長とする「高輪ゲートウェイ駅周辺まちづくり推進本部」を立ち上げ、町の名称や、総合支所の管轄区域、区立小・中学校の学区域の検討を開始しました。

区内の地域特性に応じた「まち」の将来像を、区、区民、事業者が共有し、環境と都市機能のバランスに配慮した快適でにぎわいのあるまちづくりを推進します。

活発な都市活動により生じた大量のごみの減量をめざすため、区民、事業者との協働によって、日常生活や事業活動の場面で、リデュース、リユース、リサイクルの3Rを推進しています。

来年度は、食品ロスの実態を把握するため、区民への意識調査を実施し、削減に向けた効果的な取組を検討してまいります。

また、海洋ごみの中でも、マイクロプラスチックによる生態系への影響が国際的な問題となっています。プラスチック廃棄物の縮減と、正しく処分することの重要性を訴えるパネル展や、清掃車のラッピングによる啓発活動を実施するとともに、障害者就労支援施設が作成したマイバッグの活用を推進し、区民、事業者と共に、環境にやさしい循環型社会を構築してまいります。

地球温暖化への歯止めをかけるため、主な要因である二酸化炭素の排出量の抑制に取り組んでいます。これまでも、環境負荷の少ない再生可能エネルギーの利用を促進するため、昨年4月から、福島県白河市と連携し、太陽光発電によって作られ

た電気を区有施設へ供給してきました。

本年4月には、山形県庄内町の風力発電、青森県平川市の木材資源を活用したバイオマス発電によって作られた電気を、区有施設に導入することで、環境負荷の少ないまちづくりを更に推進してまいります。

「泳げる海、お台場」を東京2020大会のレガシーとして次世代に継承し、2024年のパリ大会へバトンをつなぐことを目的として、昨年6月に、フランスのパリ市と連携協定を締結しました。その具体的な取組として、昨年7月から8月にかけて、海水浴イベントである「お台場プラーージュ」を6日間開催しました。

セーヌ川のほとりに人工のビーチを設置する「パリ・プラーージュ」は、パリの夏の風物詩になっています。その魅力を存分に取入れた「お台場プラーージュ」は、パリの洗練された雰囲気と、世界に誇れるお台場の眺望が混ざり合う、港区ならではの海水浴イベントになりました。

本年8月に予定している「お台場プラーージュ」では、東京2020大会のトライアスロンのテストイベントと同時開催をめざしています。東京都や、パリ市、公益社団法人日本トライアスロン連合など、関係団体との連携を強化し、お台場の魅力を存分に発揮できるイベントを地域の皆さんと共に、実施してまいります。

以上の取組により、安全・安心に過ごせる快適でにぎわいあるまちを実現してまいります。

実現に向けた今後の区政運営

私は、区民一人ひとりが担い手となり、共に地域社会を創り上げていくことが必要と考えています。

区では、より多くの区民が区政に参画できるよう、基本計画や、施設の整備計画の策定にあたって、区民意見の募集や、説明会、ワークショップを開催しています。

今後、施策の展開にあたっては、区民の参画を積極的に求め、丁寧な合意形成を図りながら、開かれた区政を推進してまいります。

企業の力を地域の発展と活性化につなげるため、昨年9月に、「港区企業連携推進方針」を策定し、企業との積極的な連携に取り組んでいます。

区は、企業が集積する恵まれた地の利を生かし、学校を地域で支える学校支援ボランティアや、がん患者に対する支援など、多くの分野で企業と連携した事業を展開しています。

今後、区と企業の相互の強みを生かし、柔軟な発想や新たな着眼点を持った魅力ある事業を創出してまいります。

港区は、全国各地域との連携を進めています。

阿波踊りを縁とした白金北里通り商店会と、徳島県阿南市との連携は、新たな人の流れと、にぎわいを生み出し、地域の活性化につながっています。

区役所1階の福祉売店「はなみずき」では、全国各地の障害者就労支援施設等で生産した商品を販売しています。また、昨年6月には、港区、渋谷区、杉並区、北区、葛飾区の5区が合同で区役所1階ロビーにおいて、同じく障害者就労支援施設等で生産した商品の販売会を実施しました。

昨年7月からは、区民と全国各地域を直接つなげる取組として、全国の15の自治体の協力の下、各地の農産物や、特色ある品物を販売する「全国連携マルシェin芝浦」を定期的に開催し、地域に新たなにぎわいが生まれています。

北海道宗谷地域の8町1村で構成される宗谷町村会との連携は、今年で、4年目を迎えます。豊富町や利尻富士町との連携による区内銭湯でのイベントでは、港区にいながら日本最北の温泉郷の魅力を感ずることができ、多くの区民の皆さんに喜んでいただいています。

来年度は、区民が宗谷地域に一定期間滞在し、現地で仕事をしながら地元の人たちとの交流や、学びを通じて暮らしを体験できる「(仮称)宗谷地域版ワーキングホリデー」を実施します。

また、本年8月には、区内の子どもたちが東京都の島しょ地域を訪れ、地元の子どもたちと触れ合う機会を設け、人と人との相互交流を深

めてまいります。

連携には、信頼と行動が必要で、今後、これまで以上に、お互いの顔が見える関係性を築き上げ、区と全国各地域が共に発展し合える全国連携を推進してまいります。

これまで述べてまいりました「参画と協働」、「企業連携」、「全国連携」を更に推し進め、「行政の力」、「区民の力」、「民間の力」、「全国各地域との連携の力」の「4つの力」を組み合わせ、港区の持つ総合力を生かした区政運営を力強く展開してまいります。

現在、ICTは加速度的に進化しています。

今年度は特に、「港区AI元年」と銘打ち、多言語AIチャットによる外国人向けの情報発信や、業務自動化ツール(RPA)の導入拡大など、各分野でAIをはじめとする先端技術の活用を推進しています。

AIなどのICTを積極的に活用し、効率的な事務処理を進め、迅速で、質の高い区民サービスを提供してまいります。

本年9月20日に、「ラグビーワールドカップ2019」が日本で開幕します。

ここ港区は、日本ラグビー発祥の地であるとともに、ラグビーの聖地「秩父宮ラグビー場」が立地しています。

世界で活躍するトップ選手と区民との交流事業を積極的に展開するとともに、大会の素晴らしさと感動を分かち合う場を提供するなど、ラグビーに対する熱き想いを区民の皆さんと共有してまいります。

東京2020大会の開催まで1年余りとなり、大会の開催に向けた準備が

本格化してまいりました。

大会の開催に向けては、東京都や組織委員会が、大会開催期間中にこれまでに前例のない大規模な交通規制を検討しています。

区としても、行政サービスや、地域の行事への影響などをあらかじめ把握し、大会開催時に区民生活に対する影響が最小限となるよう、必要な対策を講じてまいります。

世界中のオリンピック、パラリンピアンが港区に集う、この絶好の機会を捉え、区民一人ひとりの心に刻まれる大会となるよう、気運醸成を積極的に図ってまいります。

「平成」に代わる新たな時代の幕開けとともに、日本初の開催となるラグビーワールドカップと、東京で56年ぶりとなるオリンピック・パラリンピック競技大会が2年連続で開催されます。

この2つの大会は、港区の経済や、区民生活に大きな変革をもたらす可能性を秘めています。こうした中、新たな時代を迎えるにあたり、多くの方々が、心新たに、それぞれの未来に思いを馳せているのではないのでしょうか。

私も、清らかな気持ちで、区民一人ひとりが、自ら描いた未来を実現させ、幸せを実感できるよう、地域に寄り添い、地域の力を結集し、誰もが快適にいきいきと暮らすことができる地域共生社会の実現に、全力で取り組んでまいります。

区民の皆様、並びに区議会の皆様のご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。

これもちまして、私の所信とさせていただきます。

各総合支所では、区民参画組織のメンバーを募集します

魅力的なまちをつくるために一緒に考えてみませんか

芝地区総合支所 芝会議

ビジネス街でありながら、歴史・文化が感じられるまち、芝地区について一緒に考え、活動してみませんか。

(1) まちの魅力発掘部会

地域の魅力を発掘し、芝地区内外に広く発信するために、まち歩きツアーの開催や、「芝の語り部」の養成講座等を行っています。

(2) まちづくり部会

誰もがいつまでも安全に安心して住み続けられるまちをめざして「環境」と「防災」をテーマに、セミナー・施設体験ツアー等を行って

います。

(3) 地域コミュニティ部会

芝地区のコミュニティを育み、地域の人々の交流を促進するため、アイデアを出し合い、世代を問わず参加できるイベント開催等の活動を行っています。

(4) 地区版計画推進部会

次期芝地区版計画書の策定に向けて、ワークショップ方式で意見を交換し、提言をまとめます。



まちの魅力発掘部会の様子

赤坂地区総合支所 赤坂・青山地区 タウンミーティング

古い歴史、文化・伝統に彩られる赤坂・青山のまちについて一緒に考え、活動してみませんか。

(1) 地域情報の発信・交流分科会

赤坂・青山の魅力を編集委員自らが取材・編集し、地域情報誌「MYタウン赤坂青山」を発行します。身近で魅力ある情報の発信をめざします。

(2) いきがいづくり推進分科会

地域の高齢者の交流の場である「赤坂・青山ふれあいサロン」を運営し、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるように、支援策を検討します。



明治神宮外苑のいちよう並木

地域情報誌「MYタウン赤坂青山」

(3) まちのお宝発掘プロジェクト

赤坂・青山の魅力を内外に発信し、まちのにぎわいを創出するため、地域の新たな魅力発掘や情報発信の手法等について検討します。平成31年度は地域の魅力を集めるフォトコンテストを実施します。

(4) 赤坂地区版計画推進分科会

次期赤坂地区版計画書の策定に向けて、ワークショップ方式で意見を交換し、提言をまとめます。

申し込み

郵送またはファックスで、住所・氏名・年代・性別・職業(学校名)・電話番号、希望部会・分科会名を明記の上、表の申込期限までに、各総合支所協働推進課地区政策担当へ。港区ホームページからも申し込みます。

抽選

応募多数の場合は、初めての人優先、年齢バランス等を考慮して抽選します。

問い合わせ

各総合支所協働推進課地区政策担当 **表参照**

麻布地区総合支所 麻布を語る会

豊かな国際性や文化、歴史、芸術資源にあふれるまち麻布地区について一緒に考え、活動してみませんか。

(1) 地域情報の発信分科会

麻布地区の魅力を発信する麻布地域情報紙「ザ・AZABU」の取



地域情報の発信分科会の様子

材・編集を行います。

(2) 麻布未来写真館分科会

麻布地区の昔の写真を収集し、定点写真等を撮影するとともに、撮影した写真のパネル展を開催します。

(3) 麻布地区政策分科会

次期麻布地区版計画書の策定に向けて、ワークショップ方式で意見を交換し、提言をまとめます。



麻布地区政策分科会の様子

高輪地区総合支所 タウンミーティング TAKANAWA2019

緑に恵まれ、歴史的な魅力にあふれる高輪地区について一緒に考え、活動してみませんか。

(1) 地域情報紙グループ

高輪地区の地域情報紙「みなとつぷ」の発行に向けて、編集委員として、企画・取材・編集を行います。

(2) 高輪今昔物語グループ

高輪地区の「今」「昔」の写真を活用し、まち歩きや展示会等のイベントを、企画・開催します。

(3) 高輪みどりを育むプロジェクトチーム

地域の緑を活用した取り組みを

企画し、地域の子もたちと協力して菜園活動や壁面緑化等を行います。

(4) 地区版計画策定支援グループ

次期高輪地区版計画書の策定に向けて、ワークショップ方式で意見を交換し、提言をまとめます。

第1回全体会議

合同の会議後に、各グループに分かれます。

とき 4月11日(木)午後6時30分
ところ 高輪区民センター



みどりを育むプロジェクトの様子

芝浦港南地区総合支所 港区ベイエリア・ パワーアッププロジェクト

賑わいと活気があふれるまち芝浦港南地区について一緒に考え、活動してみませんか。

(1) 水辺のまち魅力アップ分科会

地域の皆さんに「まち」への愛着

と理解を深めることを目的として、地域資源を活用したイベント等の企画・運営を行います。

(2) みどりのあるまちづくり分科会

自然環境への理解と保全への普及啓発のイベントや、みどりを通じた交流の場の提供の活動についての企画・運営を行います。

(3) べいあっぷ編集部

芝浦港南地区情報誌べいあっぷの発行に向けて、イベントや活動等のさまざまな地区情報を取材し、誌面内容の企画・編集を行います。

(4) 地区版計画検討分科会

次期芝浦港南地区版計画書の策定に向けて、ワークショップ方式

で意見を交換し、提言をまとめます。



水辺のまち魅力アップ分科会の様子

表 地区別の組織名・定員等

地区	区民参画組織名	定員	申込期限	活動日	問い合わせ
芝	まちの魅力発掘部会	20人程度	3月20日(水)	平日夜間に、原則月1回程度(部会によっては、土・日曜等にイベントを実施)	〒105-8511 芝地区総合支所協働推進課地区政策担当 ☎3578-3192 FAX3578-3180
	まちづくり部会				
	地域コミュニティ部会				
	地区版計画推進部会				
麻布	地域情報の発信分科会	20人程度	随時	平日夜間に、原則月1回程度(分科会によっては、取材・撮影等を土・日曜等に実施)	〒106-8515 麻布地区総合支所協働推進課地区政策担当 ☎5114-8812 FAX3583-3782
	麻布未来写真館分科会	30人程度	3月20日(水)		
	麻布地区政策分科会				
赤坂	地域情報の発信・交流分科会	15人程度	3月20日(水)	平日夜間に、原則月1回程度(地域情報の発信・交流分科会は、別途取材を実施※土・日曜を含む昼間)(いきがいづくり推進分科会は、第2・3・4水曜の昼間に開催される「赤坂青山ふれあいサロン」の運営にも参加)	〒107-8516 赤坂地区総合支所協働推進課地区政策担当 ☎5413-7013 FAX5413-2019
	いきがいづくり推進分科会				
	まちのお宝発掘プロジェクト				
	赤坂地区版計画推進分科会				
高輪	地域情報紙グループ	15人程度	3月20日(水)	平日夜間に、原則月1回程度(グループによっては、土・日曜等にイベントを実施)	〒108-8581 高輪地区総合支所協働推進課地区政策担当 ☎5421-7123 FAX5421-7626
	高輪今昔物語グループ				
	高輪みどりを育むプロジェクトチーム				
	地区版計画策定支援グループ				
芝浦港南	水辺のまち魅力アップ分科会	20人程度	3月20日(水)	平日夜間に、原則月1回程度(分科会によっては、土・日曜等にイベントや取材を実施)平成30年度の平日の活動日は、水辺のまち魅力アップ分科会は毎月第3水曜、みどりのあるまちづくり分科会は毎月第2水曜	〒105-8516 芝浦港南地区総合支所協働推進課地区政策担当 ☎6400-0013 FAX5445-4590
	みどりのあるまちづくり分科会				
	べいあっぷ編集部				
	地区版計画検討分科会				

●報酬・交通費はありません。●各参画組織の進行および資料は日本語です。●会議の際、保育を希望する人は、ご相談ください。

元号に関する表記上の注意点

本広報みなと発行時点では、新元号が定められていないため、平成31年以降の元号についても「平成」を使用しています。新元号が定められた際は、読み替えをお願いします。

両親学級

主に父親になる人に体験していただく実習(お子さんの沐浴、衣類の着脱、妊婦体験ジャケット)とグループワーク、講義(お産について)を実施します。
 区民で、出産予定日が平成31年4~7月の妊婦とそのパートナー(1人での参加可)
 4月13・27日(土)午後1時~3時45分(いずれかにお申し込みください)
 恩賜財団母子愛育会4階(南麻布5-6-8)(予定)
 45組(抽選)
 持ち物 母子健康手帳、筆記用具
 電話で、3月1日(金)~10日(日)に、みなとコール(受付時間:午前9時(初日は午前11時)~午後5時)へ。*参加予定者には詳細を3月下旬頃郵送予定 ☎5472-3710
 健康推進課地域保健係

母親学級

これから母親になる人の地域での仲間づくりと、妊娠・出産・育児についての情報提供を目的とした母親学級を行います。
 区民で、出産予定日が平成31年4~8月の妊婦
 4月12・19・26日(金・全3回)午後2時~4時(4月26日のみ午後1時~2時45分と午後3時~4時45分の2回制)
 みなと保健所
 80人(申込順)
 持ち物 母子健康手帳、筆記用具

電話で、3月31日(日)までに、みなとコール(受付時間:午前9時~午後5時)へ。 ☎5472-3710
 健康推進課地域保健係

うさちゃんくらぶ

初めてのお子さんと保護者の交流会です。地区別で情報交換、助産師の講話、初めての読み聞かせ「ブックスタート」を行います。
 区民で、平成31年1月生まれの第1子とその保護者
 (1)芝・麻布・赤坂地区在住者:4月10日(水)(2)高輪・芝浦港南地区在住者:4月24日(水)いずれも午後1時30分~3時30分
 みなと保健所
 各50組(申込順)
 持ち物 バスタオル、母子健康手帳
 電話で、(1)4月9日(火)までに、(2)4月23日(火)までに、みなとコール(受付時間:午前9時~午後5時)へ。 ☎5472-3710
 健康推進課地域保健係

Helloママサロン

助産師による相談・交流会です。
 区民で、平成31年1・2月生まれのお子さんとその保護者*1カ月児健診後にご参加ください。
 3月11日(月)午前9時30分~11時30分(受付時間:午前10時15分まで)
 みなと保健所
 50組(会場先着順)
 持ち物 母子健康手帳、バスタオル

当日直接会場へ。
 健康推進課地域保健係
 ☎6400-0084

はじめての離乳食教室

離乳食のはじめ方について、調理実演を交えて話をします。
 区民で、平成30年10月生まれのお子さんのいる保護者
 3月22日(金)午前11時~正午、午後1時30分~2時30分
 みなと保健所
 各回30組(抽選)
 持ち物 離乳食づくり方テキスト(3~4カ月児健康診査案内と一緒に郵送しています)、筆記用具、当選はがき
 電話で、3月1日(金)~10日(日)に、みなとコール(受付時間:午前9時(初日は午後3時)~午後5時)へ。*抽選結果は全員に3月15日(金)発送予定 ☎5472-3710
 健康推進課健康づくり係

3月の乳幼児健診・育児相談

4カ月児育児相談・1歳6カ月児健康診査・3歳児健康診査を実施します。
 4カ月児育児相談(平成30年11月生まれの人)、1歳6カ月児健康診査(平成29年8月生まれの人)、3歳児健康診査(平成28年2月生まれの人)
 該当者には通知しています。届かない人は、お問い合わせください。*転入した人、健診がお済みでない人は、ご相談ください。
 健康推進課地域保健係
 ☎6400-0084

子育て座談会「イヤイヤ期について」

心理士と育児について話します。
 麻布地区総合支所管内にお住まいの区民で、3歳未満のお子さんのいる保護者
 3月19日(火)午後1時30分~3時
 麻布区民センター
 10人(申込順)*保育あり(4カ月~3歳、10人。申込時にお申し出ください)
 電話で、3月1日(金)~11日(月)に、麻布地区総合支所区民課保健福祉係へ。 ☎5114-8822

英語のおはなし会

小学生以下のお子さんとその保護者
 3月16日(土)午後2時~2時40分

子育て・子ども 関連情報

(午後1時30分開場)
 港南図書館
 50人(申込順)
 電話または直接、3月15日(金)までに、港南図書館へ。
 ☎3458-1085

芝・ネイチャー大学校「茨城県阿見町、福島県いわき市での自然体験」

農作業や漁業体験、自然観察等の日帰り活動を通じて、環境学習や地域交流をすることができます。
 芝地区在住・在学(入学予定含む)の小・中学生とその保護者*小学生以下は保護者同伴
 4~11月下旬(土曜または日曜・全5回)*第1回は4月14日(日)を予定。
 茨城県稲敷郡阿見町(4回)、福島県いわき市(1回)*いずれも区役所集合・解散、往復バスで移動。
 20組40人程度(抽選)*参加者は、3月24日(日)午前10時から実施する事前説明会に出席してください。
 費用 6000円(1組2人)
 電話・郵送またはファックスで、3月14日(木・必着)までに、住所・氏名(ふりがな)・学校名・学年・電話番号を明記の上、芝地区総合支所協働推進課地区政策担当へ。
 ☎3578-3126 FAX3578-3180

子ども・若者に関する講演会「若者とともに『ひきこもり』を考える~社会とつながる支援とは~」

ひきこもり支援の現場からの意見や、若者の生の声を聞きます。
 区内在住・在勤・在学者とその家族、ひきこもり支援に携わる団体関係者
 3月18日(月)午後6時~8時
 区役所9階会議室
 30人(申込順)*保育あり(4カ月~就学前、4人程度。3月11日(月)までに、申込時にお申し出ください)
 電話で、3月15日(金)までに、みなとコール(受付時間:午前9時~午後5時)へ。 ☎5472-3710
 子ども家庭課青少年育成担当

エネルギー施設 見学会のご案内



水素発電のしくみ (東京スイソミルホームページから引用)

ところ

東京スイソミル、イワタニ水素ステーション芝公園、TOYOTA MIRAI SHOWROOM
 *午後1時に区役所1階ロビー集合。
 マイクロバスで移動して各施設を見学後、イワタニ水素ステーション芝公園で解散します。

定員

20人(申込順)

申し込み

電話で、3月4日(月)~21日(木・祝)に、みなとコール(受付時間:午前9時(初日は午後2時)~午後5時)へ。*燃料電池自動車の試乗体験を希望される人は、申込時にお申し出ください。身長制限等により試乗体験ができない場合があります。
 ☎5472-3710

問い合わせ
 環境課地球温暖化対策担当
 ☎3578-2474

近年、次世代エネルギーの一つとして、「水素エネルギー」が注目されています。水素エネルギーは、水素と酸素とを反応させることで発電します。反応時に排出されるのは水のみで、地球温暖化の原因の一つと考えられている二酸化炭素を排出しません。

今回の見学先である「東京スイソミル」では、水素や水素社会の将来像について、展示を見て触って体験しながら学ぶことができます。また、「TOYOTA MIRAI SHOW ROOM(トヨタミライショールーム)」では、水素で走る燃料電池自動車の試乗体験(運転は不可)ができ、水素エネルギーの活用を身近に感じていただけます。

対象

小学生以上の区内在住者*小学生は保護者同伴

とき

3月22日(金)午後1時~5時



イワタニ水素ステーション芝公園 (©岩谷産業株式会社)

区役所・総合支所への申し込み・問い合わせについては、特記がない場合は平日午前8時30分~午後5時の受け付けとなります。

港区広報番組をご覧ください

3月1日更新「港区広報トピックス(30分番組)」
内容 区長所信表明、落書きのないまちづくり 他
放送期間 3月1日(金)~10日(日)
 J:COMチャンネル港・新宿(11ch)の他、港区ホームページ、YouTube、ちいばす・お台場レインボーバス車内でもご覧いただけます。



高齢者 関連情報

一部 65 歳以下を対象とした内容も掲載しています

平成 31 年度

高齢者はり・マッサージ サービスの年間予定について

65歳以上の区民を対象に、区内のいきいきプラザ、芝浦アイランド児童高齢者交流プラザで実施している、はり・マッサージサービス事業について、平成31年度の年間予定をお知らせします(表参照)。

申し込み

随時「広報みなと」でお知らせします。

問い合わせ

高齢者支援課在宅支援係 ☎3578-2404

表 年間予定表

実施日	実施館	申込期間
4月9・10日(火・水)	三田いきいきプラザ	3月1日(金)~10日(日)
4月23・24日(火・水)	港南いきいきプラザ	3月21日(木・祝)~30日(土)
5月14・15日(火・水)	青南いきいきプラザ	4月11日(木)~20日(土)
5月28・29日(火・水)	ありすいきいきプラザ	4月21日(日)~30日(火)
6月11・12日(火・水)	高輪いきいきプラザ	5月11日(土)~20日(月)
6月25・26日(火・水)	虎ノ門いきいきプラザ	5月21日(火)~30日(木)
7月9・10日(火・水)	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ	6月1日(土)~10日(月)
7月23・24日(火・水)	南麻布いきいきプラザ	6月21日(金)~30日(日)
8月13・14日(火・水)	青山いきいきプラザ	7月11日(木)~20日(土)
8月27・28日(火・水)	白金台いきいきプラザ	7月21日(日)~30日(火)
9月17・18日(火・水)	三田いきいきプラザ	8月11日(日・祝)~20日(火)
10月1・2日(火・水)	白金いきいきプラザ	9月1日(日)~10日(火)
10月22・23日(火・祝、水)	西麻布いきいきプラザ	9月21日(土)~30日(月)
11月5・6日(火・水)	港南いきいきプラザ	10月1日(火)~10日(木)
11月19・20日(火・水)	赤坂いきいきプラザ	10月11日(金)~20日(日)
12月3・4日(火・水)	虎ノ門いきいきプラザ	11月1日(金)~10日(日)
12月17・18日(火・水)	飯倉いきいきプラザ	11月11日(月)~20日(水)
平成32年1月21・22日(火・水)	豊岡いきいきプラザ	12月11日(水)~20日(金)
平成32年2月11・12日(火・祝、水)	青南いきいきプラザ	平成32年1月11日(土)~20日(月)
平成32年2月25・26日(火・水)	神明いきいきプラザ	平成32年1月21日(火)~30日(木)
平成32年3月10・11日(火・水)	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ	平成32年2月11日(火・祝)~20日(木)
平成32年3月24・25日(火・水)	麻布いきいきプラザ	平成32年2月21日(金)~29日(土)

区民向け講座「介護方法実践講座」

☎区民で、家族を介護している人
 期3月23日(土)午後2時~4時30分
 所神明いきいきプラザ
 人数30人(申込順)
 電話で、芝地区高齢者相談センターへ。 ☎5232-0840

手作りアロマ講座

自然由来のアロマの心地良さを体感できます。
 ☎おおむね50歳以上の区民
 期(1)4月1日~9月2日(毎月第1月曜・全6回)午後1時30分~3時30分
 (2)4月23日~9月24日(毎月第4火曜・全6回)午後1時30分~3時30分
 人数(1)16人(2)12人(いずれも抽選)
 所(1)神明いきいきプラザ(2)虎ノ門いきいきプラザ
 費用 各回1500円(材料費)
 電話または直接、(1)3月18日(月)までに、(2)4月8日(月)までに、各いきいきプラザへ。
 神明いきいきプラザ ☎3436-2500
 虎ノ門いきいきプラザ ☎3539-2941

筋力アップマシントレーニング

トレーニングマシン4種類を使用した筋力トレーニングおよびストレッチ等の運動を行います。
 ☎65歳以上の区民で、1人で通うことができ、週2回とも参加できる人
 期(1)4月3日~6月28日(5月1・3日を除く毎週水・金曜、全24回)午後1時30分~3時(2)4月9日~7月2日(5月3日を除く、毎週火・金曜、全24回)午後2時~3時30分
 所(1)三田いきいきプラザ(2)神明いきいきプラザ
 人数(1)7人(2)10人(いずれも新規の人優先で抽選)
 本人が直接、3月15日(金)までに、各いきいきプラザへ。
 三田いきいきプラザ ☎3452-9421
 神明いきいきプラザ ☎3436-2500

男性のための料理教室

初めての人でも安心して参加でき、男性だけのクラスで、楽しみながら、料理の基礎やコツ、栄養について学びます。
 ☎60歳以上の男性区民

期(1)4月3日(水)、4月10日~9月11日(第2・4水曜、全12回)午前9時30分~午後2時※初回は説明のみ(2)4月4日(木)、4月11日~9月5日(4~8月は第2・4木曜、9月のみ第1木曜、全12回)午前9時30分~午後2時※初回は説明のみ(3)4月12日~9月13日(第2・4金曜、全11回)午前10時~午後2時
 所(1)神明いきいきプラザ※IHコンロ使用(2)三田いきいきプラザ(3)ありすいきいきプラザ
 人数(1)15人(2)8人(3)12人(いずれも抽選)
 費用 (1)(2)各500円(材料費)、(3)5500円(材料費11回分)
 電話(1)(2)本人が直接(3)電話または直接、(1)(2)3月20日(水)までに、(3)3月10日(日)までに、各いきいきプラザへ。
 神明いきいきプラザ ☎3436-2500
 三田いきいきプラザ ☎3452-9421
 ありすいきいきプラザ ☎3444-3656

はり・マッサージサービス

☎65歳以上の区民
 期4月9・10日(火・水)
 所三田いきいきプラザ
 人数60人(申込順)
 費用 1000円(利用料)
 電話で、3月10日(日)午後5時までに、三田いきいきプラザへ。 ☎3452-9421

膝痛予防改善教室

☎(1)60歳以上の区民で、1人で通うことができる人(2)60歳以上の区内在住者
 期(1)4月11日~6月27日(毎週木曜・全12回)午後2時~3時30分(2)4月2日~6月25日(4月23日を除く毎週火曜・全12回)午後3時30分~5時
 所(1)虎ノ門いきいきプラザ(2)青山いきいきプラザ
 人数(1)8人(新規の人優先で抽選)(2)8人(抽選)
 本人が直接(2)電話または直接、(1)(2)3月14日(木)までに、各いきいきプラザへ。※抽選結果は、(1)3月17日(日)以降に、郵送で通知、(2)3月18日(月)以降に、電話で連絡します。
 虎ノ門いきいきプラザ ☎3539-2941

青山いきいきプラザ ☎3403-2011

男性向け古地図ウォーキング「ゆかしの杜から白金・麻布の暗渠へ」

白金・麻布地区の「暗渠」について学んでから、実際に古地図を持って街を歩きます。
 ☎65歳以上の男性区民
 期3月22日(金)午後1時~4時
 所白金台区民協働スペース
 人数15人(申込順)
 電話で、3月19日(火)までに、麻布地区高齢者相談センターへ。 ☎3453-8032

はじめてのスペイン語教室

☎50歳以上の区民
 期4月6日~9月28日(毎週土曜・全24回)午前9時15分~10時45分、午前11時~午後0時30分
 所南麻布いきいきプラザ
 人数各13人(60歳以上の新規の人優先で抽選)
 費用 2000円(教材費)
 電話または直接、3月15日(金)までに、南麻布いきいきプラザへ。 ☎5232-9671

介護予防教室「男性のためのイキイキ健康教室~脳を活性化して元気に過ごそう~」

☎65歳以上の男性区民
 期3月27日(水)午後2時~4時
 所特別養護老人ホーム白金の森
 人数20人(申込順)
 電話で、高輪地区高齢者相談センターへ。 ☎3449-9669

楽しいデジタルカメラ教室「初心者向け」

デジタルカメラの基本的な機能やカメラを使用した撮影方法を学びます。
 ☎50歳以上の区民
 期3月21・28日(木・全2回)いずれも午後1時30分~3時
 所港南いきいきプラザ
 人数10人(抽選)
 持ち物 デジタルカメラ※携帯電話に搭載されたカメラ機能は不可。
 電話または直接、3月10日(日)までに、港南いきいきプラザへ。 ☎3450-9915

◇水中ウォーキングエクササイズ教室

期4月3日~6月12日(5月1日を除く毎週水曜・全10回)、4月7日~6月16日(5月5日を除く毎週日曜・全10回)いずれも午前9時20分~10時5分

◇初級アクアビクス教室

期4月4日~6月13日(5月2日を除く毎週木曜・全10回)、4月5日~6月14日(5月3日を除く毎週金曜・全10回)いずれも午前9時20分~10時5分

◇アクアシェイプ教室

期4月6日~6月15日(5月4日を除く毎週土曜・全10回)午前9時20分~10時5分

◇印の共通事項について
 ☎60歳以上の区民(医師から運動の制限を受けていない人)
 所港南いきいきプラザ
 人数各15人(抽選)※教室の重複申し込みはできません。
 直接、3月14日(木)までに、申込書に必要事項を明記の上、港南いきいきプラザへ。※申込書は港南いきいきプラザで配布しています。※申し込みには緊急連絡先(本人以外1人分の氏名・住所・電話番号)が必要です。 ☎3450-9915

再就職支援セミナー「就職活動の進め方~シニアのワーク&ライフプラン~」

☎おおむね55歳以上の就職希望者
 期3月13日(水)午後2時~4時30分
 所港勤労福祉会館
 人数50人(申込順)
 電話で、みなと*しごと55へ。 ☎5232-0255

シニアのための合同就職面接会

☎おおむね55歳以上の就職希望者
 期3月20日(水)午後1時30分~3時(受付時間:午後1時~2時30分)
 所港勤労福祉会館
 持ち物 履歴書
 当日直接会場へ。
 みなと*しごと55 ☎5232-0255
 保健福祉課福祉活動支援係

凡例 ☎:対象 期:とき 所:ところ 人数:内容 人数:定員・募集人員 電話:申し込み 電話:問い合わせ 電話:選考方法 電話:担当課

女性の健康週間

(3月1日～8日)

国は、女性が生涯を通じて健康で明るく充実した日々を過ごせるよう「女性の健康週間」を定めています。

女性の体は、一生を通して女性ホルモンの影響を大きく受け、変化します。思春期以降の心身の発達、妊娠・出産・育児においても女性ホルモンは大切な働きをしています。また、更年期障害や女性特有のがん、生活習慣病、骨粗しょう症等とも密接に関係しています。

女性特有のがんは、30～50歳代の働き盛りに多く、特に乳がんの割合が高くなっています(グラフ1のとおり)。

近年、乳がんは30歳代後半以降、子宮頸がんは20歳代後半以降に急増しています(グラフ2・3のとおり)。

乳がんや子宮頸がんは、早期に発見、治療すれば治る確率の高い病気です。しかし、初期の自覚症状はほとんどないため、検診を受けないと発見が困難です。年に1回、がん検診や生活習慣病に関する健康診査を受けることが大切です。

自分は大丈夫、時間がないから、なんとなく不安だからと、検診の受診を後回しにしていますか。女性特有のがんは、妊娠・出産・子育て等の大切な時期に多く見られ、誰でもかかる可能性があるため、他人事ではありません。検診に馴染みのない人は、かかりつけの婦人科をつ

ることから始めましょう。婦人科は生理不順等の女性の体に関するさまざまなことについて相談できます。

女性特有のがん検診

区では、乳がん検診、子宮頸がん検診を実施しています。詳しくは、港区ホームページをご覧ください。「広報みなと」でもお知らせします。

女性の健康講座「更年期との上手なつきあい方」

更年期に起こる心身の不調について、過ごしやすくするヒントを医師と一緒に見つけてみませんか。

対象

区内在住・在勤・在学者

とき

3月12日(火)午後2時～4時

ところ

みなと保健所8階会議室

定員

40人(申込順)

※保育あり(4カ月～就学前、6人。)

申込時にお申し出ください)

申し込み

電話で、3月11日(月)までに、みなとコール(受付時間：午前9時～午後5時)へ。 ☎5472-3710

問い合わせ

健康推進課健康づくり係 ☎6400-0083

3月14日は世界腎臓デーです

我が国における腎疾患患者は年々増加傾向にあり、国民の死因の第8位を占め(表参照)、平成28年末には約33万人が透析を受ける等、国民の健康に重大な影響を及ぼしています。

CKD(慢性腎臓病)を知ろう

CKD(Chronic Kidney Diseaseの略)は、「蛋白尿等の腎障害」もしくは「腎機能低下」が3カ月以上続く状態で、日本のCKD患者数は成人の8人に1人に当たる1300万人と言われています。

CKDは、自覚症状がほとんどありません。体のむくみや貧血等の自覚症状が現れる頃には、病気はかなり進行している可能性があります。また、適切な治療を行わずに放置していると、脳梗塞や心筋梗塞のリスクが上昇する他、腎機能が低下する

ことで腎不全になり、透析治療が必要になります。

CKDの発症・進行には、腎臓自体の病気の他、肥満や高血圧、糖尿病等の生活習慣病が深く関わっています。CKDの進行を防ぐには、塩分やたんぱく質、アルコールの過剰摂取や、運動不足、喫煙等の不健康な生活習慣の改善や薬物療法による治療が欠かせません。

腎臓は一度悪くなってしまうと元には戻りません。健康診断等で尿検査や血液検査を定期的に受けてCKDを早い段階で発見し、適切な治療を行いましょ。

問い合わせ

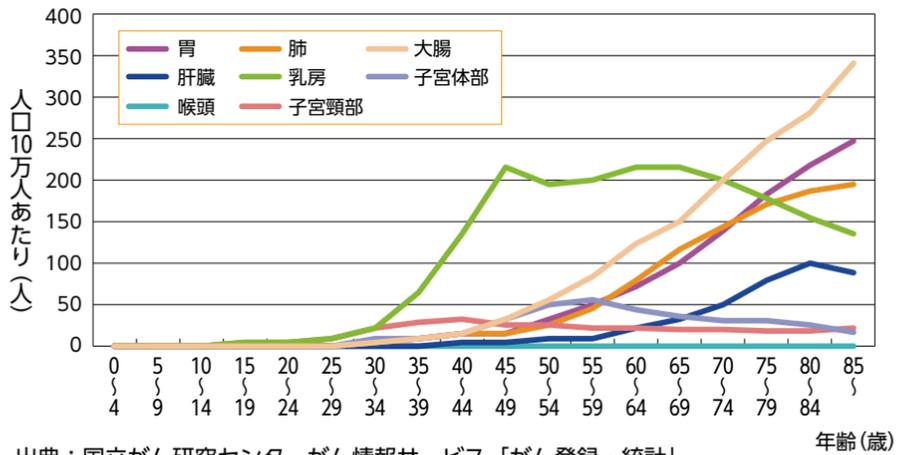
健康推進課健康づくり係 ☎6400-0083

表 日本における死亡原因(平成29年)

順位	全体	男性	女性
1位	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
2位	心疾患	心疾患	心疾患
3位	脳血管疾患	脳血管疾患	老衰
4位	老衰	肺炎	脳血管疾患
5位	肺炎	老衰	肺炎
6位	不慮の事故	不慮の事故	不慮の事故
7位	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎
8位	腎不全	COPD	腎不全
9位	自殺	自殺	血管性等の認知症
10位	血管性等の認知症	腎不全	アルツハイマー病

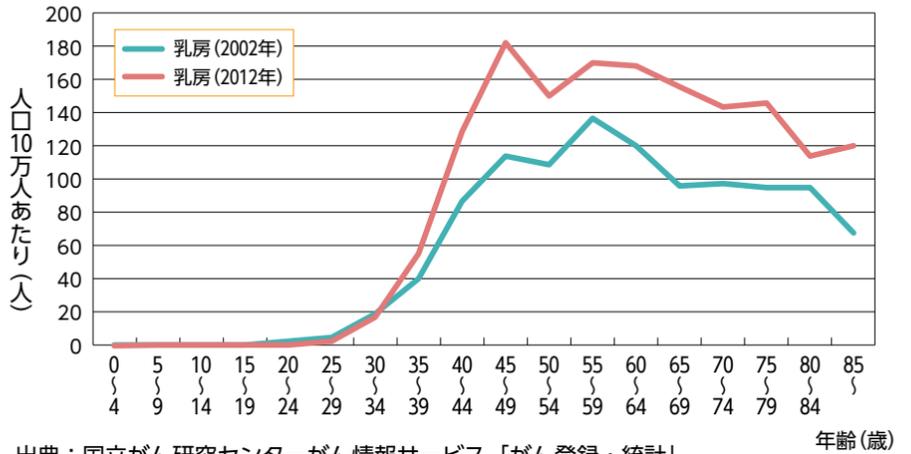
出典：厚生労働省人口動態統計

グラフ1 女性のがん罹患率(平成26(2014)年)



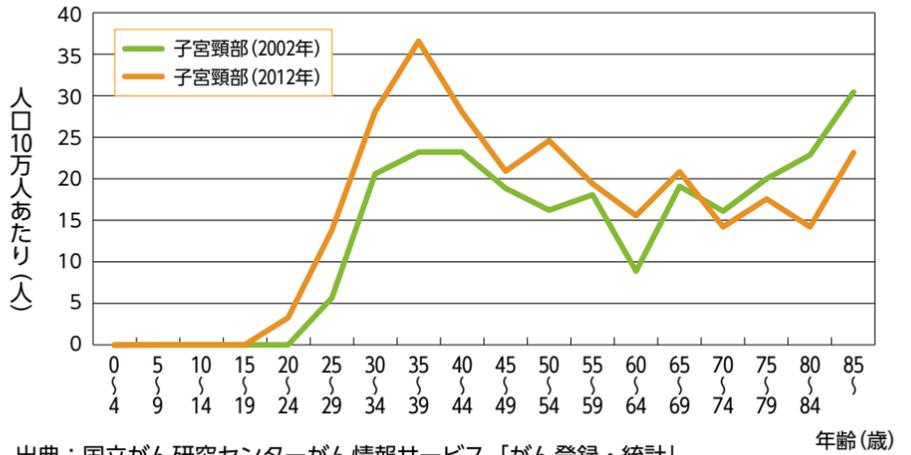
出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

グラフ2 乳がん罹患率



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

グラフ3 子宮頸がん罹患率



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

ザ・民謡 スプリングコンサート参加者募集 ~AZABU WORLD FESTA~

日本民謡は、日本古来の伝統文化として多くの人たちに親しまれ、日本各地で歌い継がれてきました。そんな民謡の歴史を港区民謡協会の皆さんが紹介し、美しい音色を奏でます。心に響く日本の音楽と踊りに癒されてみませんか。

進行および楽曲の説明は、英語通訳でも行います。外国人の皆さんもご参加ください。

対象

どなたでも

とき

3月31日(日)午後3時30分～5時

ところ

麻布区民センター区民ホール

内容

- 港区民謡協会のうた
- 花笠おんど(山形県)
- ソーラン節(北海道)
- 佐渡おけさ(新潟県)
- 長持ち唄
- 江差追分(北海道)
- 春雨(長崎県)

- 三味線合奏
- 太鼓合奏(秋田基句)
- フィナーレ(九州炭坑節)

※皆さんと一緒に踊りましょう。

定員

100人(申込順)

※保育あり(4カ月～就学前、2人。)

申込時にお申し出ください)

申し込み

電話で、3月4日(月)～28日(木)に、みなとコール(受付時間：午前9時(初日は午後3時)～午後5時)へ。

☎5472-3710



問い合わせ

麻布地区総合支所協働推進課地区政策担当 ☎5114-8812

区役所・総合支所への申し込み・問い合わせについては、特記がない場合は平日午前8時30分～午後5時の受け付けとなります。

◆書面やファックスでの申し込みの際には、摩擦熱等の温度変化で筆跡が消えるボールペン等の使用をお控えください。

多言語AIチャットによる 外国人向け情報発信を開始しました

区には、約2万人の外国籍の人が暮らしており、その国籍数も約140となっています。区では、外国人の地域参画と協働の推進による多文化共生社会の実現等、国際化推進に向けた取り組みを行っています。

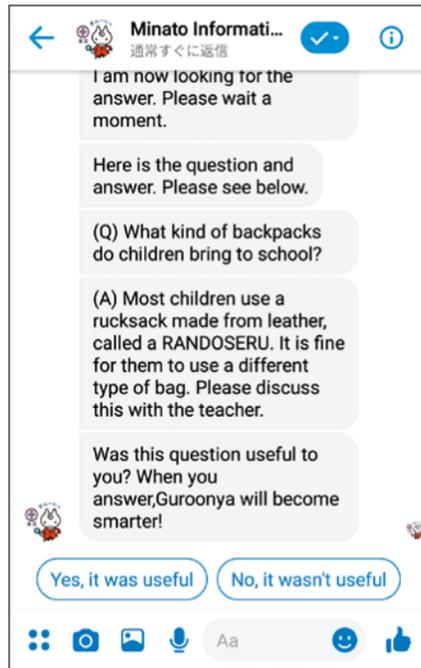
区では1月から、外国人も地域社会の一員として安全に安心して心豊かに暮らすことができるよう、AIを活用した外国人向け情報発信を開始しました。外国人が生活する上で生じる疑問や生活に関する行政情報の問い合わせに、あらかじめ登録したよくある質問の中から適切な回答を選び、チャット形式で自動回答します。

AIは、利用頻度と活用度により、学習し、賢くなっていきます。皆さんの活用をお待ちしています。

対応言語
日本語(やさしい日本語)、英語

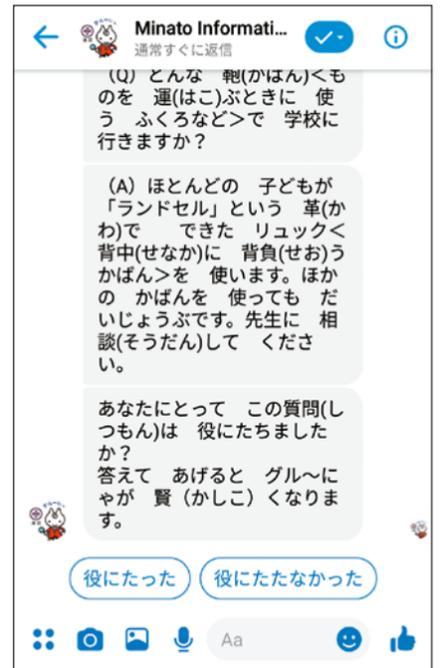
質問できる内容
「防災」「ごみの捨て方」「教育・子育て」「国際・文化」「医療・病院」「各種手続き(税金・保険・年金)」「観光」「町会」

利用方法
国際化・文化芸術担当のフェイスブックページ「Minato Information Board」から、メッセージを送ることで、質問ができます。
国際化・文化芸術担当フェイスブックページ「Minato Information Board」
<https://m.facebook.com/city.minato.mib/>
※右の二次元コードからも利用できます。



多言語AIチャットの利用イメージ(英語)

[Minato Information Board] 二次元コード



多言語AIチャットの利用イメージ(やさしい日本語)

問い合わせ
地域振興課国際化推進係
☎3578-2565

3月は 自殺対策強化月間 です 気づいてください! 体と心の限界サイン 「こころの健康づくり」

自殺対策基本法により、3月は自殺対策の重要性について理解と関心を深める期間と定められています。こころといのちを支えるために、区では、次のようなサービスや制度等を通じて、こころの健康づくりと、こころの病気の相談・回復への支援を進めています。

こころの健康づくりを支える主な事業や制度

- 精神保健福祉相談
月4回精神科医による予約制の専門相談を実施しています。
- 精神保健福祉講演会
精神保健分野の講演会を開催しています。
- うつ病家族講座
うつ病や躁うつ病の治療をされている人のご家族を対象に病気の理解や家族支援等について学ぶ講座です。
- 家族会
こころの病気がある人の家族の集まりです。月1回家族同士の交流の場として、情報交換を行っています。
- デイケア
金曜の午前中、グループ活動による社会復帰への支援をしています。
- わかちあいの会みなと
自死で身近な人を亡くした人が、ありのままの思いを話し、遺族同士で支え合う場です。区外在住者も参加できます。
- こころの体温計
携帯電話やスマートフォンから、気軽にこころの健康状態をチェック

できます(利用料無料、通信料は自己負担)。

●自立支援医療費制度(精神通院医療)

こころの病気により 継続的に通院をする場合の医療費の負担軽減を図る制度です。

●小児精神障害者入院医療費助成制度

精神科に入院治療を必要とする18歳未満の人が利用できます。

●精神障害者保健福祉手帳制度

一定のこころの病気の状態にあることを証する手帳を交付し、交付を受けた人が、自立して生活し、社会参加するための手助けを受けやすくすることを目的としています。

●障害者総合支援法によるその他の福祉サービス

就労支援やホームヘルプ等の福祉サービスを利用することができます。障害支援区分の認定が必要な場合があります。

□精神障害者地域活動支援センター「あいはーと・みなと」

地域で生活するこころの病気のある人やその家族が、日常生活の相談や社会資源の情報を得る場として、また社会参加や自立に向かって活動する場として利用できます。

利用時間

月～金曜：午前9時～午後8時
土・日曜：午前9時～午後5時
休館日 年末年始
電話番号 ☎6402-4340

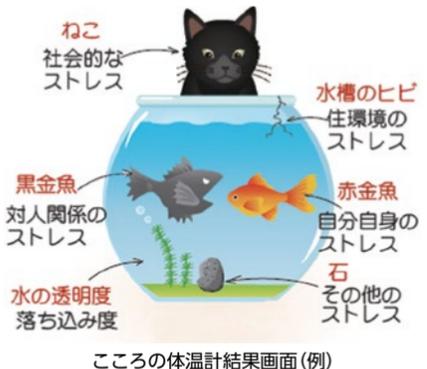
※3月1日から、移転のため電話番号が変更されました。

死にたいくらい、こころが疲れたとき

毎日の暮らしの中で、「死にたい」「消えてしまいたいほどつらい」という悩みがある時は、一人で抱えず、ぜひ次の機関をご利用ください。
東京都こころといのちのほっとナビ～ここナビ～
悩み別の相談窓口が、パソコンや



こころの体温計 二次元コード



スマートフォンから簡単に検索できます。

東京都 ここナビ **検索**

○生きるための情報ラウンジ
港区ホームページでも相談窓口が検索できます。

港区生きるための情報ラウンジ **検索**

○港区いのちのサポート相談
死にたいほどつらい悩みを抱える人やその家族に対しての支援を行っています。

「自殺防止! 東京キャンペーン」

都では、3月を自殺対策強化月間として、キャンペーンを実施します。

(1) 特別電話相談
相談受付時間の延長や24時間対応等を行います(表1参照)。

(2) 街頭キャンペーン
普及啓発グッズ等を配布します(表2参照)。

(3) こころといのちの講演会「笑医で自殺を予防しよう」

対象
都内在住・在勤・在学者

表1 3月「自殺防止! 東京キャンペーン」特別電話相談

相談名称	電話番号	とき
フリーダイヤル特別相談 (特)国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター)	0120-58-9090	3月2日(土)午前0時～4日(月)午前5時30分
多重債務110番 (東京都消費生活総合センター)	3235-1155	3月4・5日(月・火)午前9時～午後5時
自殺予防いのちの電話 (社)日本いのちの電話連盟)	0120-783-556	3月10日(日)午前8時～11日午前8時
自死遺族傾聴電話 (特)グリーンケア・サポートプラザ)	3796-5453	3月12～15日(火～金)午前10時～午後10時
自死遺族相談ダイヤル (自死遺族のための電話相談) (特)全国自死遺族総合支援センター)	3261-4350	3月21～23日(木・祝～土)午前11時～午後7時
東京都自殺相談ダイヤル ～こころといのちのほっとライン～ (特)メンタルケア協議会) ※0570で始まるナビダイヤルは携帯電話の無料通話やかけ放題プラン等の対象外です。	0570-087478	3月25～29日(月～金)(24時間受付)
有終支援いのちの山彦電話 -傾聴電話- (特)有終支援いのちの山彦電話)	3842-5311	3月1日(金)～31日(日)(受付時間:月～木・土・日曜、祝日正午～午後8時、金曜正午～午後10時)

表2 街頭キャンペーン日程・場所

とき	ところ
3月1日(金)午後2時～3時	JR八王子駅南口連絡通路
3月15日(金)午前8時～9時	東京メトロ西葛西駅前

みなと おしらせボード



凡例
 対象 対象
 内容 内容
 問い合わせ 問い合わせ
 とき とき
 定員・募集人員 定員・募集人員
 選考方法 選考方法
 ところ ところ
 申し込み 申し込み
 担当課 担当課

※区役所・総合支所・都庁への郵便は、郵便番号と宛先(例:105-8511 港区役所〇〇課)で届きます。※ファックスでの問い合わせはFAX3578-2034へ。※費用の表記がないものは、全て無料です。

健康

港区健康づくりサポーターが行う気功的ヨーガ講座「腰痛予防」

体幹を鍛え、姿勢を正し、筋肉の緊張による腰痛を予防していきます。
 区内在住・在勤・在学者
 3月10日(日)午後2時～3時30分
 赤坂いきいきプラザ
 10人(申込順)
 費用 400円(資料代等)
 電話で、健康クロスリンク研究会 内山へ。 ☎090-7208-5952
 健康推進課健康づくり係 ☎6400-0083

わかちあいの会みなど

自死(自殺)で身近な人を亡くした人が、ありのままの思いを話し、遺族同士で支え合う場です。
 自死(自殺)で身近な人を亡くした人
 3月27日(水)午後2時～4時
 みなと保健所4階
 当日直接会場へ。※区民のみ保育あり(4カ月～就学前、2人。電話で、3月20日(水)までに、健康推進課地域保健係へ) ☎6400-0084

胃・大腸がん検診

35歳以上の区民
 4月1日(月)～26日(金)午前8時30分～9時30分
 ところとからだの元気プラザ(千代田区飯田橋3-6-5)
 20人(申込順)
 電話で、健康推進課健康づくり係(受付時間:午前9時～午後5時)へ。 ☎6400-0083

くつろぎカフェ&ミニコンサート

がんを患った人とその家族が、気軽に立ち寄り、安心してゆっくり過ごせる場の「くつろぎカフェ」と「癒やしのミニコンサート」を催します。
 がんを患っている人または患ったことのある人、その家族
 3月12日(火)午後1時30分～3時30分※時間内は入退室自由です。
 がん在宅緩和ケア支援センター
 当日直接会場へ。※詳しくは、が

ん在宅緩和ケア支援センターホームページ

<https://www.minato-hpccsc.jp/>をご覧ください。

がん在宅緩和ケア支援センター(受付時間:月～金曜午前10時～午後8時、土曜午前10時～午後5時) ☎6450-3421

管理栄養士による栄養セミナー「常備してほしい缶詰～お手軽調理でしっかり栄養～」

どなたでも
 3月16日(土)午前10時30分～正午
 がん在宅緩和ケア支援センター
 15人(申込順)
 費用 300円(材料費)
 電話またはファックスで、氏名・電話番号を、3月15日(金)午後8時までに、がん在宅緩和ケア支援センター(受付時間:月～金曜午前10時～午後8時、土曜午前10時～午後5時)へ。※詳しくは、がん在宅緩和ケア支援センターホームページ <https://www.minato-hpccsc.jp/> をご覧ください。 ☎6450-3421 FAX6450-3583

講座・催し物

芝の語り部によるまち歩きツアー「芝のサクラを愛でる」

長時間歩行できる人
 3月30日(土)午前9時30分～11時50分(午前9時20分集合)
 地下鉄銀座線虎ノ門駅11番出口に集合、区立芝公園解散
 20人程度(抽選)
 電話またはファックスで、3月11日(月)までに、住所・氏名・電話番号を、芝地区総合支所協働推進課地区政策担当へ。 ☎3578-3121 FAX3578-3180

早稲田大学口笛サークル「ことりップ」による口笛コンサート

どなたでも
 3月7日(木)午後3時～4時
 高輪いきいきプラザ
 40人(会場先着順)
 当日直接会場へ。
 高輪いきいきプラザ ☎3449-1643

平成30年度港区文化プログラム 連携事業「第5回港区発掘ご当地曲 盆踊り大会」

どなたでも
 3月16・17日(土・日)いずれも午後1時～4時
 都立芝公園4号地(芝公園3-2)
 各350人程度
 当日直接会場へ。
 人と地域を元気にする盆踊り実行委員会(受付時間:平日午前10時～午後6時) ☎070-4482-7090
 メール: hitotochiikibonodori@gmail.com
 地域振興課文化芸術振興係 ☎3578-2538

議場コンサート

どなたでも
 3月20日(水)午後0時10分～0時50分(午前11時50分開場)
 港区議会5階本会議場
 130人程度(会場先着順)
 女声合唱
 当日直接会場へ。
 地域振興課文化芸術振興係 ☎3578-2343

労働契約等解説セミナー

労働者や事業主、人事労務担当者等を対象に、労働契約の基本事項を分かりやすく解説します。
 どなたでも
 3月14日(木)午後1時30分～4時
 商工会館
 30人(申込順)
 3月12日(火)午後5時までに、産業振興課ホームページ <http://www.minato-ala.net/> から申し込みください。※詳しくは、産業振興課ホームページをご覧ください。
 個別相談会
 セミナー終了後、個別相談会を実施します。
 午後4時～5時
 3人(申込順)
 セミナーと同時に申し込みください。
 産業振興課産業振興係 ☎3578-2558

中小企業人材育成塾「平成31年度新入社員研修」

社会人としての意識付けやすぐに生かせるマナーの基本等を講義・演習形式で学びます。
 区内中小企業に平成31年度入社予定の新入社員
 (1)4月2・3日(火・水)(2)4月8・9日(月・火)いずれも午前9時30分～午後4時30分※いずれも同内容
 港勤労福祉会館
 各50人(申込順)
 費用 1000円(教材費)
 3月1日(金)午前10時から、(1)3月20日(水)までに、(2)3月25日(月)までに、産業振興課ホームページ <http://www.minato-ala.net/> から申し込みください。
 産業振興課産業振興係 ☎3578-2553

ぶらり散歩「大使館のある街&港区ワールドフェスティバル(港区観光大使によるガイド付き)」

小学生以上で全行程歩ける人
 3月22日(金)午前10時～午後1時
 コース 港区観光インフォメーションセンター前(東京モノレール浜松町駅3階コンコース)集合～大江戸線大門駅～大江戸線赤羽橋駅～飯倉公園～熊野神社～日本経緯度原点(途中、キューバ共和国大使館、パナマ共和国大使館、アフガニスタン・イスラム共和国大使館他外観見学)～東京タワー～「東京芝とうふ屋うかい」で昼食後解散※大使館の中には入りません。
 15人(申込順)
 費用 5940円(昼食代※行程中の交通費は別途自己負担)
 はがきに、参加者全員の氏名・住所・電話番号・コース名・日程を明記の上、3月8日(金・必着)までに、〒105-0011 港区芝公園4-4-7 東京タワーメディアセンター内 (社)港区観光協会「ぶらり散歩」係へ。3月14日(木)までに、当選通知を郵送します。
 (社)港区観光協会(受付時間:平日午前10時～午後4時) ☎6452-8666
 産業振興課観光政策担当 ☎3578-2552

夜間・休日診療

モバイルサイトからもご覧いただけます
 診療時間 ☐は午前9時～午後5時
 診療時間 ☒は午後5時～午後10時

小児初期救急	みなと子ども救急診療室	月～金曜(祝日、年末年始を除く)午後7時～10時(受付は午後9時30分まで)	中学生まで(おおむね15歳未満の小児)の軽症患者対象	芝浦1-16-10 (社)恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 愛育病院1階 ☎6453-7302
--------	-------------	--	----------------------------	---

※受診するときは、あらかじめ電話で診療時間等をお問い合わせください。

3月3日(日)	品川ハートメディカルクリニック(内)	高輪2-15-11 高輪ホワイトマンション105	5422-8841
	国際医療福祉大学三田病院(内・外)	三田1-4-3	3451-8121
	芝浦こどもクリニック(小)	芝浦4-20-4 芝浦アイランドブルームホームズ1階	5730-0108
	阿部歯科医院(歯)	東新橋1-10-2 東京ツインパークスR-101	3574-5777
3月10日(日)	久松歯科六本木診療所(歯)	六本木3-11-7 石渡ビル7階	3403-8668
	★南青山おおつかクリニック(内・小)	南青山4-9-17	5786-3288
	川島医院(内)	虎ノ門1-8-14 三昭ビル3階	3519-6651
	北里研究所病院(内・外)	白金5-9-1	3444-6171
	藤田クリニック(内・小)	南青山2-22-19 三和青山ビル8階	5772-7381
	中野歯科医院(歯)	元麻布2-2-1	3473-0807
港区休日歯科応急診療所(港区口腔保健センター)	★南麻布医院(外・内)	南麻布1-12-1	3452-3211
	港区休日歯科応急診療所(港区口腔保健センター)	三田1-4-10 みなと保健所2階	3455-4927 (休日のみ)

電話がかかりにくい場合は、下記の診療案内へ

診療案内	東京消防庁救急相談センター(毎日24時間)	【#7119】(プッシュ回線の固定電話、携帯電話) ☎3212-2323(ダイヤル回線の固定電話等)
	東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(毎日24時間)	☎5272-0303 ホームページ http://www.himawari.metro.tokyo.jp/

電話相談	小児救急電話相談	月～金曜(祝日、年末年始を除く)午後6時～11時 土・日曜、祝日、年末年始午前9時～午後11時	【#8000】(プッシュ回線の固定電話、携帯電話) ☎5285-8898(ダイヤル回線の固定電話等)
------	----------	--	--

薬の相談 ※日中、夜間とも区内在住者に限ります。

港区休日くすり何でもテレホン 対応時間:午前9時～午後2時 ※薬局の電話がかかりにくい場合は、☎090-9378-7915			
3月3日(日)	玉菊薬局	白金3-2-3	3441-1972
3月10日(日)	赤心堂薬局	高輪1-1-4	3441-2245

夜間対応当番薬局(毎日) 対応時間:午後8時～午前0時 ☎090-3690-3102

障害者歯科診療所(港区口腔保健センター)	三田1-4-10 みなと保健所2階	3月9日(土) 午前9時30分～午後0時30分	【完全予約制】平日午前9時～午後5時受付 ☎6400-0084 健康推進課地域保健係
		3月23日(土) 午後1時30分～4時30分	

港区役所本庁舎内に夜間・休日等に立ち入る場合、手続きが必要です

セキュリティ対策強化のため、港区役所本庁舎に立ち入る場合、本庁舎1階の宿直室で手続きが必要です。手続きが必要な時間帯は次のとおりです。ご理解のほどよろしくお願い致します。
 ●平日:夜間～早朝(午後8時30分～翌日午前7時45分)
 ●土・日曜、祝日、年末年始:終日

問い合わせ
 契約管財課庁舎改修工事担当
 ☎3578-2275

記事中の表記について (特)…特定非営利活動法人 (社福)…社会福祉法人 (社)…一般社団法人 (公社)…公益社団法人 (財)…一般財団法人 (公財)…公益財団法人 (有)…有限会社 (株)…株式会社

みなと おしらせボード

凡例

対象	とき	ところ
内容	定員・募集人員	申し込み
問い合わせ	選考方法	担当課

※区役所・総合支所・都庁への郵便は、郵便番号と宛先(例:105-8511 港区役所〇〇課)が届きます。※ファックスでの問い合わせはFAX3578-2034へ。※費用の表記がないものは、全て無料です。

高輪の昔と今を訪ねるまち歩き

小学生以上で全行程歩ける人
 3月31日(日)午前10時～正午
 コース 都営浅草線泉岳寺駅集合～泉岳寺～大石良雄外十六人忠烈の跡～承教寺～高輪消防署二本榎出張所～高野山東京別院～東禅寺～品川駅創業記念碑～品川駅コンコース～品川駅港南口区民協働スペース～JR品川駅で解散
 20人(抽選)
 次のいずれかの方法で、3月11日(月・必着)までにお申し込みください。3月18日(月)までに、申込者全員に当落通知を発送します。(1)往復はがきに、ツアー名、申込人数(2人まで)、申込者全員の住所・氏名・年齢・日中連絡のつく電話番号を明記の上、〒105-0011芝公園4-4-7東京タワーメディアセンター内 (社)港区観光協会「ボランティアガイド担当」へ。(2)(社)港区観光協会ホームページ <http://www.minato-kanko.com> 「MINATOまち歩きコーナー」の「ガイド企画ツアー」応募フォームへ。
 (社)港区観光協会「ボランティアガイド担当」(受付時間：平日午前9時～午後1時) ☎6452-8666 産業振興課観光政策担当 ☎3578-2552

行政書士資格取得支援講座

4月14日～10月20日(5月5日を除く毎週日曜・全27回)午前9時～正午
 30人(申込順)
 費用 2万9000円(受講料。別途テキスト代2万円が必要です)

宅地建物取引士資格取得支援講座

4月14日～9月29日(5月5日を除く毎週日曜・全24回)午後1時～4時
 30人(申込順)
 費用 2万6000円(受講料。別途テキスト代2万円が必要です)

FP(ファイナンシャル・プランニング)技能士3級資格取得支援講座

5月23日～8月29日(毎週木曜・全15回)午後7時～9時
 35人(申込順)
 費用 9000円(受講料。別途テキスト代4000円が必要です)

印の共通事項
 区内在住または在勤の中小企業勤労者等
 港勤労福祉会館
 郵送またはファックスで、講座名(複数申込可)・自宅住所・氏名・電話番号・勤務先・勤務先電話番号を明記の上、3月29日(金・必着)までに、〒108-0014芝5-18-2 港勤労福祉会館へ。
 ☎3455-6381 FAX3457-7787

「観光」から「交流」への発展！いわき農業体験交流ツアー

小学生以上の区内在住の親子
 3月23日(土)午前7時～午後7時
 福島県いわき市※区役所集合、往

復バスで移動
 7組20人程度(抽選)
 費用 中学生以上：5000円、小学生：3000円(交通費含む)
 ファックスで、「いわき農業体験交流ツアー」、参加者全員の氏名・住所・年齢・電話番号を明記の上、3月1日(金)～8日(金)に、(有)ステージトラベル(受付時間：午前9時～午後5時)へ。 FAX0246-58-5565
 (有)ステージトラベル ☎0246-76-0290
 企画課全国連携推進担当 ☎3578-2509

マジックショー&マジック講座

どなたでも
 3月10日(日)午後2時～3時30分(午後1時30分開場)
 港南図書館
 50人(申込順)
 電話または直接、3月9日(土)までに、港南図書館へ。 ☎3458-1085

郷土歴史館講座「歴史的建造物講座～旧公衆衛生院と内田ゴシック～」

昭和13(1938)年に建築された旧公衆衛生院建物(現・ゆかしの杜)に関連する建築史講座を開催します。
 2回とも参加できる人
 3月17・24日(日・全2回)いずれも午後1時30分～3時
 郷土歴史館
 内容 ゴシック建築について、公衆衛生院建物とリノベーションについて※17日は建物見学あり
 30人(区内在住・在勤・在学者優先で抽選)※保育あり(4カ月～就学前、3人。申込時にお申し出ください)
 往復はがき(1人1枚)の往信面に、講座名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号、在学の場合は学校名、在勤の場合は事業所名と所在地、保育が必要なお子さんの氏名・年齢・性別、返信面のあて先欄に郵便番号・住所・氏名を明記の上、3月11日(月・必着)までに、〒108-0071白金台4-6-2 郷土歴史館へ。
 郷土歴史館 ☎6450-2107

お知らせ

第14回「ふれ愛まつりだ、芝地区！」の開催に当たり地域ふれ愛コンサート&マーケット参加団体を募集します

5人以上で構成し、7割以上が芝地区在住・在勤・在学者で、営利目的でない団体※事前に開催する実行委員会に、必ず出席してください。
 6月8日(土)午前10時～午後3時頃
 区立芝公園
 (1)地域ふれ愛コンサート出演者(合唱・バンド演奏・ダンス等)：15団体(抽選)※出演時間は各10～15分程度。楽器等の搬入・搬出は各自実施。交通費等の支給はありません。
 (2)地域ふれ愛マーケット出店者：40団体(抽選)※出店テント(テーブル・椅子)は区が無料で貸し出し

す。材料費等は各自負担。
 電話で申込書を請求し、必要事項を明記の上、郵送またはファックスで3月14日(木・必着)までに、〒105-8511 芝地区総合支所管理課管理係へ。
 ☎3578-3191 FAX3578-3235

「東京AR」によるサービス提供と「港区まち歩きナビ」のアプリ配信を終了します

「東京AR」を活用した区内観光スポットを動画と音声で紹介するサービス提供と、区内の観光スポットを紹介するアプリ「港区まち歩きナビ」の配信を、いずれも3月31日(日)に終了します。
 「港区まち歩きナビ」のコンテンツ情報やルート検索機能、「東京AR」の動画は、4月1日(月)から、(社)港区観光協会ホームページ <http://www.minato-kanko.com/> でご利用いただけます。
 園産業振興課観光政策担当 ☎3578-2552

「第39回共に生きるみんなの歌と踊りのつどい」詩の募集

歌や踊り、詩の朗読を通じて、障害のある人もない人も一緒になって参加し楽しむイベントを、7月6日(土)に麻布区民センターで開催します。このイベントで発表する詩を募集します。応募作品の一部は、朗読や曲をつけて発表します。テーマ・形式は問いません。※応募作品は返却できません。
 郵送またはファックスで、住所・氏名・電話番号を明記の上、4月24日(水・必着)までに、〒106-0032 六本木5-16-45 港区社会福祉協議会ボランティア・地域活動支援係へ。 ☎6230-0284 FAX6230-0285
 園保健福祉課福祉活動支援係

会社等を退職する場合は国民年金の加入手続きをしてください

20歳以上60歳未満で、会社を退職する人やその扶養となっている配偶者は、国民年金への加入手続きが必要です。退職後、年金手帳・退職証明書・マイナンバーカード(通知カード)・届け出をする人の本人確認できるものを持参の上、各総合支所区民課窓口サービス係(芝地区総合支所は区民課相談担当)、国保年金課国民年金係で手続きをしてください。
 ただし、厚生年金から国民年金の第3号被保険者(年金制度上の扶養)となる人は、配偶者の勤務先を通して手続きをしてください。
 園国保年金課国民年金係 ☎内線2662～6
 ○国民年金第3号被保険者・厚生年金について
 港年金事務所 ☎5401-3211

放置自転車リサイクル

3月10日(日)午前10時～10時30分受け付け、後に購入順位の抽選
 みなとリサイクル清掃事務所作業連絡所(元麻布3-9-6)
 販売台数 15台程度※区民優先枠を

設けています。
 費用 価格等、詳しくはお問い合わせください。
 (公社)港区シルバー人材センター ☎5232-9681
 リサイクル自転車作業所(みなとリサイクル清掃事務所作業連絡所2階)(火～金曜) ☎3479-3116

変更・休止情報等

改修工事に伴う芝浦港南区民センターおよび台場区民センター区民ホールの利用休止

芝浦港南区民センター
 11月1日(金)～平成32年2月29日(土)(予定)
 台場区民センター
 7月1日(月)～10月31日(木)(予定)
 ※改修工事期間中の台場区民センターは、毎週月～水曜の午前中に区民ホール以外の全ての貸室を休止するため、施設には入館できません。詳しくは、お問い合わせください。
 園芝浦港南区民センター ☎3769-8864
 台場区民センター ☎5500-2355
 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 ☎6400-0011

エコプラザの会議室の利用休止

天井耐震化工事のため、工事期間中会議室の利用を一部休止します。詳しくは、エコプラザへお問い合わせいただくか、施設予約システムでご確認ください。
 9月24日(火)～平成32年3月31日(火)(予定)
 園エコプラザ ☎5404-7764
 環境課地球環境係 ☎3578-2498

港区立図書館および郷土歴史館の休館

3月20日(水)※3月21日(木・祝)は、午後5時まで開館。※高輪図書館分室は20日開館、21日休館
 園図書館文化財課庶務係 ☎3437-6621

求人・区民委員募集

芝浦港南地区水辺フェスタ実行委員会・実行委員

9月に開催予定の「水辺フェスタ～地域対抗ポートルース大会～」を区と一緒に企画・運営し、盛り上げる実行委員を募集します。
 園芝浦港南地区(芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場)在住・在勤・在学者
 園会議の開催は、原則として平日の夜間(5回程度の予定)
 15人程度※報酬等の支給はありません。
 電話で、3月20日(水)までに、みなとコール(受付時間：午前9時～午後5時)へ。 ☎5472-3710
 園芝浦港南地区総合支所協働推進課地区政策担当

港区市街地再開発事業に係る事後評価委員会委員

18歳以上の区内在住・在勤・在学者で、平日の日中または夜間の会議に出席できる人

区役所・総合支所への申し込み・問い合わせについては、特記がない場合は平日午前8時30分～午後5時の受け付けとなります。

「広報みなと」の自宅配送について

「広報みなと」は、希望する区民の皆さんに自宅配送しています。区長室広報係へご連絡ください。住所変更の手続きが必要です。

また、自宅配送をしている人で、住所が変更になった人は、区長室広報係 ☎3578-2036

任期 2年(4月1日～平成33年3月31日)

■2人
書類選考等
謝礼等 委員には区の規定による謝礼を支給します。

■郵送または直接、3月18日(月・必着)までに、応募用紙に必要事項を記入の上、〒105-8511 港区役所街づくり支援部開発指導課再開発担

当(区役所6階)へ。応募用紙は、開発指導課で配布している他、港区ホームページからダウンロードもできます。

■開発指導課再開発担当
☎3578-2246・8

みたと保健所診療放射線技師

■平成31年4月1日現在、65歳未満で、診療放射線技師免許をお持ちの人

任用期間 4月1日～平成32年3月31日

勤務場所 みなと保健所
業務内容 結核健康診断に関する業務(主にエックス線撮影業務)
採用人数 若干名
■1次選考：書類審査、2次選考：1次選考合格者に面接を実施予定
■郵送または直接、履歴書(縦4センチメートル×横3センチメートルの

写真を貼付)・職務歴ある人は職務経歴書・資格証明書(写し)を同封の上、3月14日(木)までに、〒108-8315 みなと保健所保健予防課保健予防係(みなと保健所4階)へ。※応募書類は、返却しません。※詳しくは、港区ホームページをご覧ください。

■保健予防課保健予防係
☎6400-0081

(有償在宅福祉サービス)

おむすびサービス 協力会員募集

地域での支えあい活動に参加してみませんか

おむすびサービスは、高齢や病気等により日常生活にちょっとした困り事のある人(利用会員)と「地域の人のお手伝いがしたい」という気持ちのある人(協力会員)との思いを結ぶ、地域の助け合い活動です。

家事等の経験や、空いている時間を生かして活動ができます。「仕事や子育てが一段落したので、何か始めてみたい。」そんな思いを活動につなげてみませんか。

一緒に活動する協力会員をお待ちしています。

おむすびサービスの仕組み

■参照

活動時間

月～金曜(祝日、年末年始を除く)午前9時～午後5時

※1回の活動時間は原則2時間以内です。

年会費

2000円(更新時1000円)

活動内容・謝礼金

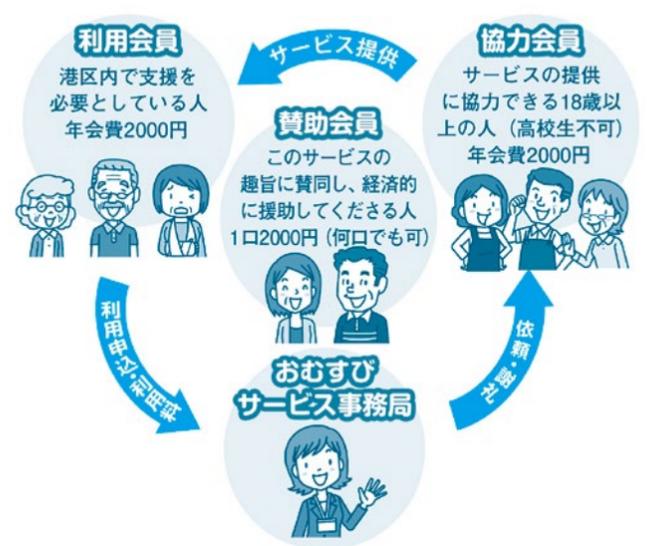
活動内容	謝礼金(1時間あたり)
● 普段の掃除・整理整頓・洗濯 ● 通院や散歩の付き添い ● 話し相手・食事の準備等	800円
● トイレや風呂等の水周りの掃除 ● 普段できない掃除や衣替え等	1200円

※謝礼金とは別に、実費交通費を支給します。
・身体介護や専門的技術を要する活動はありません。

・18歳以上(高校生不可)であれば、資格や経験の有無は問いません。

・初回活動時には、職員または会員コーディネーターが利用会員宅へ一緒に訪問し、利用会員の紹介と活動内容の確認をします。

おむすびサービスの仕組み



問い合わせ

港区社会福祉協議会ボランティア・地域活動支援係
☎6230-0284 FAX6230-0285

担当課 保健福祉課福祉活動支援係

区民保養施設利用案内

5月利用分抽選申し込み

対象 区民
申し込み 専用はがきを郵送で、3月12日(火・必着)までに、JTBみなと予約センターへ。専用はがきは、各総合支所、各区民センター、地域振興課(区役所3階)、JTB浜松町店・赤坂見附店にあります。または、区民保養施設テレホンサービス・区民保養施設予約システムで、3月18日(月)までに、申し込みください。抽選結果は3月末に郵送します。

空き室申し込み

対象 区民・在勤者
申し込み 利用希望日の1カ月前の同日からテレホンサービス、予約システム、またはJTBみなと予約センターで申込順に受け付けます。

利用者登録

利用申し込みには利用者登録が必要です。抽選申し込みの専用はがきで登録できます。

区民保養施設予約システムのURLが変更になります

4月1日(月)から、区民保養施設予約システムが新システムに移行することに伴い、区民保養施設予約システムのURLが次のとおり変更になります。変更前のURLを登録している人は、変更後のURLを登録してください。

変更後

https://hoyo.city.minato.tokyo.jp/hoyo/

現行

https://hoyo.city.minato.tokyo.jp

区民保養施設予約システムを休止します

新システムへの移行に伴い、予約システムを次の2日間休止します。

休止日

3月30・31日(土・日)

区民保養施設テレホンサービスを終了します

新システムへの移行に伴い、区民保養施設テレホンサービスは終了します。

終了日時

3月29日(金)午後10時

区民保養施設の予約対応時間が変更になります

4月1日(月)から、JTBみなと予約センターおよび区民保養施設予約システムの対応時間を変更します。

JTBみなと予約センターの対応時間の変更

変更後 午前10時～午後6時30分

現行 午前10時30分～午後6時30分

区民保養施設予約システムの対応時間の変更(抽選・空き室申込時間)

変更後 午前5時～午前0時

現行 午前8時～午前0時

問い合わせ

登録・利用・申し込み
JTBみなと予約センター
午前10時30分～午後6時30分(土・日曜、祝日を除く) ☎5434-7644
区民保養施設テレホンサービス
午前8時～午後10時 ☎6268-8250
区民保養施設予約システム
空き室照会等 午前5時～午前0時
抽せん空き室申し込み等 午前8時～午前0時
https://hoyo.city.minato.tokyo.jp
区民保養施設事業について
みたとコール ☎5472-3710

担当課 地域振興課地域振興係

平成31年度

特別区職員採用試験・選考日程のお知らせ

表 特別区職員採用試験・選考日程

	I 類採用試験 (一般方式)	I 類採用試験 (土木・建築新方式)	Ⅲ 類採用試験	経験者採用試験・選考	障害者を対象とする採用選考
告示	3月19日(火)	3月19日(火)	6月20日(木)	6月20日(木)	6月20日(木)
郵送申込受付	3月19日(火)～4月2日(火)	3月19日(火)～4月2日(火)	6月20日(木)～7月23日(火)	6月20日(木)～7月23日(火)	6月20日(木)～7月23日(火)
インターネット申込受付	3月19日(火)～4月4日(木)	3月19日(火)～4月4日(木)	6月20日(木)～7月25日(木)	6月20日(木)～7月25日(木)	6月20日(木)～7月25日(木)
1次試験・選考	5月5日(日)	5月5日(日)	9月8日(日)	9月1日(日)	9月8日(日)
試験・選考区分	事務、土木造園(土木)、土木造園(造園)、建築、機械、電気、福祉、衛生監視(衛生)、衛生監視(化学)、心理、保健師	土木造園(土木)、建築	事務、土木造園(土木)、土木造園(造園)、建築、機械、電気	事務、土木造園(土木)、土木造園(造園)、建築、機械、電気、福祉	事務

特別区職員採用試験・選考の日程が決まりましたのでお知らせします。

募集する試験・選考区分、採用予定数および受験資格等について詳しくは、それぞれの採用試験・選考告示日に発表する採用試験・選考案内をご覧ください。

問い合わせ

特別区人事委員会事務局任用課採用係 ☎5210-9787
特別区人事委員会ホームページ
http://www.tokyo23city.or.jp/saiyou-siken.htm
人事課人事係 ☎3578-2108

港区の人口

平成31年2月1日現在

総人口

25万7,868人
(前月比442人増)

出生等 273人 死亡等 305人
転入 2,112人 転出 1,638人

日本人 23万7,637人 (前月比268人増)
男 11万958人 女 12万6,679人

外国人 2万231人 (前月比174人増)
男 1万643人 女 9,588人

世帯数 14万6,072世帯 (前月比207世帯増)
日本人世帯数 13万1,891世帯 (前月比92世帯増)
外国人世帯数 1万942世帯 (前月比111世帯増)
複数国籍世帯数 3,239世帯 (前月比4世帯増)

平成31年2月11日号8面に掲載した「港区×北海道宗谷地域連携プロジェクト」の記事中でお知らせした内容に変更がありました。開催場所の1つである「アクアガーデン三越湯」での、当イベントの開催時期を次のとおり変更します。

豊富温泉体験 (変更前)3月4日(月) (変更後)3月25日(月)
宗谷海鮮風呂体験 (変更前)3月7日(木) (変更後)3月26日(火)

問い合わせ
企画課全国連携推進担当
☎3578-2508

記事中の表記について (特)…特定非営利活動法人(社福)…社会福祉法人(社)…一般社団法人(公社)…公益社団法人(財)…一般財団法人(公財)…公益財団法人(有)…有限会社(株)…株式会社

みなとく散歩

第15回
ちいばす編

芝ルート

生涯学習センター「ばるーん」～虎ノ門いきいきプラザ「とらトピア」～
きらきらプラザ新橋～汐留西公園

徐々に寒さも和らぎ、草木が芽吹く季節になりました。3月のみなとく散歩は、ちいばす「芝ルート」で新橋駅周辺から虎ノ門を経て、東新橋周辺まで散策します。

はじめに、新橋駅近くの生涯学習センター「ばるーん」へ向かいます。この施設の学習情報ルームでは、区や関係団体が行う催し物のパンフレット等を自由に閲覧することができます。



ばるーん



とらトピア

続いて、新橋駅バス停から、みなとパーク芝浦方面行きのちいばすに乗ります。ちいばすの車内では、港区広報トピックス等区からのお知らせを見ることができます。

虎ノ門一丁目バス停で降り、虎ノ門いきいきプラザ「とらトピア」を訪れます。この施設には、トレーニングルームがあり、区内在住・在勤者であれば登録して利用することができます。同じ建物内に虎ノ門高齢者在宅サービスセンターが併設されており、ケアマネジャーの紹介がある要介護認定を受けた人等は、デイサービス等を受けることもできます。



きらきらプラザ新橋



汐留西公園

「とらトピア」を出て、愛宕一丁目バス停からちいばすに乗り、慈恵医大病院近くの「きらきらプラザ新橋」へ向かいます。この施設の区民協働スペースを拠点に、子どもから高齢者まで安心して暮らすことができる地域づくりをめざし、慶應義塾大学と区が「ご近所ラボ新橋」の協働事業を展開しています。身近なところから地域や社会をちょっとよくできそうな新しい地域づくり(=ご近所イノベーション)に参加することができます。

今回の散歩の終点は、色彩豊かな建物と石畳がある汐留西公園です。この公園は、汐留西地区内のイタリアをイメージして作られた街「汐留シオサイト5区イタリア街」の中央にあり、街の広場として利用されています。日本にいな

ながら外国にいるような雰囲気を楽しむことができます。

※前回のみなとく散歩(第14回自転車シェアリング編)にて、表記に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(誤)魚藍坂(正)魚籃坂

次回は、赤坂駅周辺を巡ります。

一般消費者向け研修会

笑って国際交流 「日本とアメリカの住宅事情」を 開催します

対象 どなたでも
とき 3月19日(火)午後2時～3時40分(午後1時30分開場)
ところ リーブラホール(みなとパーク芝浦1階)
講師 パックンマクソン(芸人)



パックンマクソン

定員 200人(会場先着順)
申し込み 当日直接会場へ。

問い合わせ

(公社)全日本不動産協会東京都本部港支部事務局
☎3578-7079 FAX3578-6884

担当課 企画課企業連携推進担当

港区伝統文化紹介事業

日本伝統芸能入門

日本の伝統芸能について知っていただくために、見得の切り方等のワークショップと、連獅子のクライマックス部分を上演します。このイベントは外国人向けに企画していますが、日本人も参加することができます。英語の通訳、資料付きです。

対象 どなたでも
とき 3月24日(日)午後1時30分～2時40分
ところ 機械振興会館多目的ホール(芝公園3-5-8)

定員 250人(申込順)
※保育あり(4カ月～就学前、10人。
3月15日(金)までに、申込時にお申し出ください)

申し込み 電話またはメールで、港区伝統文化紹介事業事務局(受付時間：午前10時～午後5時)へ。☎6914-6004
メール：minatoku_jtpa@tsukurusu.com

問い合わせ

地域振興課国際化推進係
☎3578-2308

東京オリンピック・パラリンピック競技大会開幕500日前イベント

「MINATOスポーツチャレンジ2019～Tokyo 2020 500 Days to Go!～」の開催

東京2020大会開幕まで、3月12日(火)でいよいよ500日前を迎えます。

大会開催に向けた気運を盛り上げるため、(株)アシックスジャパンと共催で、スポーツイベントを開催します。

トップアスリートや有名人による催し物の他、大会マスコットとNHK2020応援ソング「パプリカ」を使用した踊りや、握手会を開催します。詳しくは、港区ホームページをご覧ください。

とき 3月16日(土)午前10時～午後5時

ところ 港区スポーツセンター(みなとパーク芝浦内)

内容



大会マスコット(ミライトワ(左)、ソメイティ(右))



佐野 優子さん
(元バレーボール女子日本代表)



ANZEN漫才さん
(芸人)



播戸 竜二さん
(元サッカー男子日本代表)



桜井 麻美さん
(ウォーキングインストラクター)

カウントダウンボードの設置

東京2020大会開幕までの日数を数えるカウントダウンボードを区役所や区立小・中学校、幼稚園等に3月12日(火)頃に設置します。



カウントダウンボードのデザイン

港区「東京2020応援プログラム」推進事業 MERRY SMILE MINATO 2019

～歌って、踊って、輪になろう。～
年齢、性別、国籍の違いや、障害の有無に関わらず、歌、ダンス、アートを楽しむことができるイベントです。

とき 3月9日(土)午後1時～6時

ところ 増上寺・光摂殿 講堂(芝公園4-7-35)
※詳しくは、MERRY PROJECTホームページ http://www.merryproject.com/ をご覧いただくか、企画課オリンピック・パラリンピック推進担当へお問い合わせください。

とき	内容	ゲスト	対象	ところ	定員
1 午前10時～10時15分	トークショー	ANZEN漫才さん	どなたでも	サブアリーナA面	100人程度
2 午前10時30分～正午	トライアスロン教室①	関根 明子さん	小学生以上	サブアリーナA面	40人※
3 午前10時30分～正午	サッカー防災	播戸 竜二さん	どなたでも	メインアリーナA面	100人※
4 午前10時30分～午後4時	キッズスポーツチャレンジ	-	2歳～小6	メインアリーナB面	300人程度
5 午前11時～正午	車いすバスケットボール体験①	-	どなたでも	サブアリーナB面	50人
6 午後1時～1時15分	トークショー	佐野 優子さん	どなたでも	メインアリーナA面	100人程度
7 午後1時30分～3時	トライアスロン教室②	関根 明子さん	小学生以上	サブアリーナA面	40人※
8 午後1時～4時	車いすバスケットボール体験②	-	どなたでも	サブアリーナB面	50人
9 午後3時～4時	ウォーキング教室	桜井 麻美さん	どなたでも	メインアリーナA面	50人※

※については、申込順

申し込み

2、3、7、9は、電話で、3月5日(火)～13日(水)までに、みなとコール(受付時間：午前9時(初日

は午後3時)～午後5時)へ。1、4、5、6、8は、当日直接会場へ。

問い合わせ

企画課オリンピック・パラリンピック推進担当
☎3578-2568